

## 【令和2年度総括報告】

「公益社団法人兵庫県聴覚障害者協会」として9年目を迎えた今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が全国各地に広まり、兵庫においても令和2年4月7日から5月21日まで緊急事態宣言が発出される等、感染拡大が収まらず、行事や会議の休止や自粛が相次ぎました。当協会においても活動面、事業面で大きな影響を受けました。現在も収束が見えない中、聴覚障害者の生活と権利を守りながら地域の聴覚障害者当事者団体として1年間活動を推進してきました。以下のとおり報告いたします。

### 【全国の運動】

一般財団法人全日本ろうあ連盟は、全国ろうあ者大会等の行事を全面中止とし、新型コロナウイルス感染症に対応すべく「新型コロナウイルス危機管理対策本部」を設置し、医療・教育・生活・法律・地域の各支援チームによる聴覚障害者のいのちや生活を守るための取り組みをはじめとしています。

手話言語条例については、令和2年度も地方自治体に於いて次々と制定され、令和3年3月30日現在、31都道府県15区296市61町2村の計405自治体で手話言語条例が制定されています。全国手話言語市区長会は604市区長の入会があり、兵庫はすべての市（29市）が加入しています。また、「情報・コミュニケーション法」（仮称）の制定も課題として取り組みがされています。

旧優生保護法による障害者の強制不妊手術について、全日本ろうあ連盟は、全国の聴覚障害者原告による裁判（兵庫・大阪・静岡・福岡）の支援をはじめ、一時金支給や裁判判決に対する緊急声明を出すなど、被害聴覚障害者の人権を守る取り組みを続けています。

### 【兵庫の運動】

新型コロナウイルス感染症は連日テレビ等報道され、知事の会見が増えました。初期段階は県知事の緊急会見に手話通訳がなかったため、県に対して早急に要望書を提出した結果、すぐ手話通訳者が配置され、現在も知事の会見に手話通訳がついています。また、コロナウイルスについての不安を解消するために兵庫県立聴覚障害者情報センターで動画による配信を煩雑に行ったこと。コロナに関する医療現場の聴覚障害者の情報・コミュニケーション保障として遠隔手話通訳サービスの導入をはじめワクチン接種において聴覚障害者への配慮に関する要望書を提出するなど取り組みました。地域ろうあ協会に於いてもワクチン接種に関して要望を市町に働きかけてもらうよう取り組みました。今後も手話言語による情報配信や医療等生活において情報コミュニケーションに保障が進むよう続けていきます。

「手話言語条例」制定に関しては、令和2年度中に市議会で手話言語条例を可決した市は、養父市です。合わせて県内は26自治体（25市1町）で手話言語条例が制定されています。また、猪名川町と川西市は手話言語条例を制定するための検討委員会が始まっており、当法人も委員として加わっています。施行後の手話言語に係る施策を推進していくことも重要な課題です。今後も県及び未制定の市町に手話言語条例が制定されるよう県下各ろうあ協会、手話関係者等とともに、議会や行政に働きかけるとともに条例が施行されている市町に対して施策が広まるよう連携していきましょう。なお、兵庫県手話言語条例（仮称）の制定については、まだ実現されておらず、引き続き県に働きかけていきます。

会員拡大については昨年比 64 名減少の 648 名でした。コロナ禍で大会の中止が相次いだことや経済的な理由などさまざまな要因が挙げられますが、地域ろうあ協会と連携を取りながら課題の克服に取り組みたいと思います。

旧優生保護法による聴覚障害者の強制不妊手術、断種、中絶の問題について、施行した国に対して、子どもを産む権利や育てる権利を奪われた障害者が全国各地で訴訟が展開されています。このうち、仙台、東京、大阪、札幌の判決は原告の敗訴となっていますが、仙台、大阪が旧優生保護法を憲法違反としたことは大きな成果です。兵庫の裁判は 3 月 25 日に結審となりました。5 名の原告（2 組の夫婦（神戸ろうあ協会内 1 名は死去、明石ろうあ協会所属、脳性麻痺の女性）が勇気を持ってたたかっており、判決は 8 月 3 日の予定です。3 月 22 日に神戸地方裁判所に対して「公生な判決を求める要請署名 1 万 4 4 75 筆を提出しました。引き続き署名活動を続けています。

日本聴力障害新聞の取り組みは、目標（読者数 1,006 部）のところ 598 部で未達成ですが、少しずつ購読を増やしています。季刊みみの購読も併せて今後とも拡大にご協力をお願いします。

#### 【協会の事業】

公益社団法人に移行して 9 年目を迎えました。兵庫県ろうあ者大会（西宮）は中止となりましたが、兵庫県ろうあ者新年大会兼成人祝いのつどい（西脇）は三密に留意しながら実施しました。また、オンラインを用いた講演会を開く取り組みも行っています。

兵庫県立聴覚障害者情報センター、たじま聴覚障害者センター、はりまふくろうの家、にしのみや聴覚障害者センター、たつのころあハウス、たつのご工房、ひょうご聴覚障害者介護支援センターの運営事業に関してもコロナ禍の中、行政機関をはじめ関係機関、地域ろうあ協会等と連携を図りながら、円滑な運営に努めています。各事業所においてもコロナ禍による減収があり、安定した運営が課題となっています。今後も聴覚障害者の権利と生活を守りながら、さまざまな課題の解消に向けて取り組んでいきます。

#### 【今後の取り組み】

当協会に結集する仲間を増やすために会員拡大や組織強化に取り組んでいきます。地域協会と連携を取りながら、未組織地域のろうあ協会の結成や組織強化に務めていきます。

神戸長田ふくろうの杜が完成、開設したことは明るいニュースです。兵庫県下には、聴覚障害者のための社会資源は、まだまだ少ないのが実情です。県下各地で聴覚障害者の拠点を作っていくよう取り組みましょう。

新型コロナウイルス感染症の収束が見られない中、ワクチン接種が始まろうとしています。聴覚障害者がワクチン接種で不利とならないよう、手話言語による情報発信、情報保障につとめていきます。また、地域の意思疎通支援事業においてコミュニケーションが保障されるよう取り組んでいきます。

今後とも聴覚障害者に対する理解を広め、社会参加を促進し、聴覚障害者及び手話を学ぶ者をはじめ、県民すべてに聴覚障害関連及び福祉の増進に関する事業を行い、社会福祉の発展に寄与してまいりますので引き続きご支援ご協力をお願いします。

## 公一 聴覚障害者の福祉向上のための事業

### (概要)

聴覚障害者の生活支援や文化的活動および手話通訳者等の養成・派遣、一般企業や障害者事業所を利用されることが困難な障害者に就労、生きがいの場の提供、調査研究などを通じて聴覚障害者の福祉向上を図っている。

### 1. 手話通訳者などの講師養成事業

県及び市町村レベルの手話奉仕員・手話通訳者養成講習会の指導者を養成する。

#### (1) 手話奉仕員養成事業講師講習会

ア. 開催期間：基礎編 令和2年9月4日（金）～12月11日（金）全15回

イ. 開催場所：姫路市総合福祉会館

ウ. 受講人数：39名（ろう者18名、聞こえる人21名） 【修了者38名】

#### (2) 手話通訳者養成事業講師研修会

ア. 開催期間：手話通訳Ⅱ 令和2年11月22日（金）～3月31日（水）15回

イ. 開催場所：宝塚福祉コミュニティプラザぷらざこむ1

ウ. 受講人数：20名（ろう者8名、聞こえる人12名） 【修了者19名】

### 2. 手話学習会

#### (1) 手話対策部学習会

県内の手話対策部長や関係者が集い、学習や情報・意見交換を行うと共に今後の運動に結びつけていく。

ア. 開催日時：令和2年9月12日（土）

イ. 開催場所：神戸市障害者福祉センター

ウ. 参加人数：15名

エ. 情報意見交換「意思疎通支援事業、手話検定について」

### 3. 講師派遣事業

手話講座を主催している団体（学校、手話サークル等）からの要請に応じて、講師を派遣。

#### (1) 内容

手話奉仕員養成・通訳者養成講座（実技、講義）、手話通訳者現任研修会、手話言語条例、兵庫県での災害と防災について、聴覚障害者支援事業について、ろうあ運動、相談支援研修会など

#### (2) 派遣回数 603回

高等学校 12回、大学・短大・専門学校 73回、奉仕員養成（実技）39回、通訳者養成 192回、奉仕員養成（講義）21、通訳者養成（講義）32回、ステップアップ講座基礎 32回、ステップアップ講座通訳 14回、統一試験対策54回、現任研修会34回、奉仕員養成研修 7回、講師養成研修 33件、学習会 10回、講演・シンポジウム 12回、要約筆記者養成（講義）3回、中途失聴者・難聴者関係 5回、その他 30回

#### (3) 講師

当法人理事、認定手話通訳者、登録講師

#### (4) 講師研修会

- ア. 開催日時：令和3年1月16日（土）  
新型コロナウイルス感染症拡大のため中止

#### 4. 手話通訳認定事業

(1) 手話通訳者派遣事業の円滑な運営を図るため、実技及び面接などによる選考を行い、合格した手話通訳者を当協会の認定手話通訳者として登録する。

- ア. 開催日時：令和3年3月6日（土）9時半～12時  
イ. 開催場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター  
ウ. 受験者数：3名  
エ. 合格者数：1名

#### 5. 手話通訳者派遣事業

(1) 認定手話通訳者派遣

- ア. 派遣回数 764件

(2) 認定手話通訳者研修会

第1回研修会

- ・日 時：令和3年3月30日
- ・場 所：兵庫県聴覚障害者情報センター
- ・出席者：18名
- ・内 容：テレビ等における手話通訳について

第2回研修会

- ・日 時：令和3年3月31日（水）
- ・場 所：兵庫県立聴覚障害者情報センター
- ・出席者：15名
- ・内 容：司法における手話通訳について

#### 6. ろうあ兵庫

令和2年度の「ろうあ兵庫」編集活動においては、兵聴協として重点的に取り組んでいる事項についてトップページに掲載しました。また、コロナウイルスに関する記事も載せてきました。各部の記事については定期的に情報を掲載してきました。掲載については、前年度に続き、各部ごとに半ページに縮小し、空白・無駄を省き、読みやすいようにフォントの統一などを図りました。また、編集の体制を整え、発行日である毎月の1日に読者にお届けできるよう努めてまいりました。今後とも、聴覚障害者福祉の向上及び啓発のため、ろうあ運動を中心に掲載してまいりたいと思います。

主な内容

- ・4月号 第481号：「新型コロナウイルスに対する早急な対策を！！」等（12頁）
- ・5月号 第482号：知事会見に手話通訳配置される！等（12頁）
- ・6月号 第483号：引き続き外出を控え3密を避ける行動を！等（12頁）
- ・7月号 第484号：第9回総会開かれる！等（12頁）
- ・8月号 第485号：「ひょうごスタイル」に取り組もう！等（12頁）
- ・9月号 第486号：「原告に対する尋問が始まる」  
～旧優生保護法 兵庫訴訟第7回期日（裁判）～等（12頁）

- ・10月号 第487号：「手話通訳者をふやすためには」～ひょうご手話フォーラム～ 等 (12頁)
- ・11月号 第488号：「兵庫県遠隔手話通訳サービス」が始まりました！ 等 (12頁)
- ・12月号 第489号：第8回(通算第71回)評議員会を開催 等 (12頁)
- ・1月号 第490号：新年のあいさつ 等 (12頁)
- ・2月号 第491号：第47回兵庫県ろうあ者新年大会兼成人祝いのつどいを開催！ 等 (10頁)
- ・3月号 第492号：第30回ろう教育近畿フォーラムを開催！！ 等 (12頁)

## 7. 調査研究事業

- (1) 聴覚障害者の強制不妊手術等の実態調査及び旧優生保護法による優生手術への一時金支給手続き状況調査(全日本ろうあ連盟より)及び旧優生保護法による被害訴訟等に関する取り組み状況、新型コロナウイルス感染症による取り組み状況(近畿ろうあ連盟)、令和2年度兵庫県における身障者相談員等及び兵庫県41市町の障害者差別解消支援地域協議会に関する調査を分析し、それぞれの事業の現状や問題点・課題等情報収集等を各協会に配布しました。
- (2) 県内意思疎通支援事業実施の自治体に対する調査(手話対策部)  
障害者総合支援法における県内41市町の意思疎通支援事業の実施状況(手話通訳者派遣、手話通訳設置偉業、奉仕員養成事業)を各協会に配布しました。
- (3) 手話協力員実態調査(労働対策部)  
令和2年度の調査研修の内容は、労働問題、全国都道府県における手話協力員が配置されている各職業安定所において職業安定所の現状を把握し手話協力員の実施状況の内容を各協会に配布しました。

## 8. ろうあ相談員等研修事業(生活問題対策事業)

### (1) 生活問題対策部会議

#### 第1回生活問題対策部会議

新型コロナウイルス感染拡大のため、中止となりました。

#### 第2回生活問題対策部会議

- ・日 時：令和2年8月29日(土)午後1時半～3時
- ・場 所：兵庫県立聴覚障害者情報センター 1階会議室
- ・出席者：13名(身障者相談員8名、ろうあ相談員2名、福祉対策部3名)
- ・報告内容：福祉対策部からの連絡、新型コロナウイルス感染症による相談、各地域の情報交換及び意見交換、その他

#### 第3回生活問題対策部会議

- ・日 時：令和3年1月30日(土)午後1時半～3時
- ・場 所：オンライン会議(ZOOM)
- ・出席者：6名(身障者相談員2名、ろうあ相談員2名、福祉対策部2名)
- ・報告内容：近畿ろうあ連盟福祉労働対策部より近畿ろうあ者福祉・労働合同フォーラムについて生活問題対策委員会に対する困難や悩み事、相談したい事等、その他

## 9. 手話普及啓発事業

### (1) 若者対象手話講座の実施

県内の高等学校、大学に在籍する学生を対象に聴覚障害者への理解促進と手話の普及に向け、講座を開

催しました。

【回数】133回

【内容】講義（聴覚障害について、聞こえない人の暮らしについて 等）  
手話講座

(2) 出前手話講座の実施

県内の施設、団体、企業等で勤める職員等を対象に聴覚障害者への理解促進と手話の普及に向け、講座を開催しました。

【回数】14回

【場所】企業、事業所、団体 等

【内容】講義（聴覚障害について、聞こえない人の暮らしについて 等）  
手話講座、接客方法の体験 等

(3) 親子向け（聴覚障害児等）手話教室「ひよこ」

聴覚障害児に手話等に触れながら、手話を通じたコミュニケーションを図る教室を開催する。

【開催回数】5回 感染症対策のため動画配信を実施

(4) 講師スキルアップ講座の開催

手話通訳養成講座（通訳Ⅲ）指導のレベルアップ 11回 受講者9人

(5) 手話通訳者レベルアップ講座の開催

手話通訳者をめざす人の通訳レベルアップを図るための講座を開催しました。

令和2年10月10日（土）～11月30日（月）

5会場（神戸、西脇、赤穂、宝塚、豊岡）×各4回 計20回

受講者 37名

## 10. たじま聴覚障害者センター

(1) 就労継続支援B型事業

令和2年度は、従来の通り障害者総合支援法のうち就労継続支援B型事業を利用して但馬地域に在住する障害者のうち、主に聴覚障害者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるように、創作活動、生活に関する情報や学習会等の生きがい活動の場と請負作業、施設外就労等の就労の場を提供し、その利用を通して知識及び能力の向上及び就労への移行等の支援を実施しました。

新型コロナウイルス影響により、請負作業のメインであったポリちぎり作業が入って来なくなったが、それに代わるプラカップシール貼り作業を始めたので、請負収益は維持することができました。しかし外出自粛により道の駅での売上げが減ったのと行事等が中止になりバザー販売がなくなり、販売収益は昨年度の約半分に減少した結果となりました。

ア. 日時

月曜日～金曜日（祝祭日除く） 午前9時～午後5時

イ. 場所

豊岡市城南町23番6号 豊岡健康福祉センター2階

ウ. 定員・利用実績

19名・延べ3,434名

エ. 作業内容

・請負作業：ポリちぎり作業、自動車部品ゴムバリちぎり作業、牛革製品両面テープ貼り

作業、ランドセル手縫い工程作業、プラコップシール貼り作業。

- ・自主作業：アルミ缶、段ボール、新聞紙回収・自主製品製作、販売

## (2) 相談支援事業

令和2年度は、従来の通り豊岡市内在住の障害者、障害児の保護者の意思及び人格を尊重し、利用等の立場に立った適切な指定計画相談支援事業を実施しました。

新型コロナウイルスの影響により訪問、利用者の来所での直接面談の代わりに電話、メール、FAX、郵送で対応しました。

令和3年度4月分より要医療児支援体制加算を取れるよう、医療的ケア児コーディネーター養成研修を修了しました。

### ア. 日時

月曜日～金曜日（祝祭日除く） 午前9時～午後5時

### イ. 場所

豊岡市城南町23番6号 豊岡健康福祉センター2階

### ウ. 件数

- ・計画作成 75件
- ・モニタリング 111件
- ・基本相談12件

## (3) 児童通所支援事業

児童福祉法のうち、児童発達支援事業、放課後等デイサービスを利用して豊岡市内に在住する障害児が日常生活における基本的動作指導、集団生活への適応訓練、生活向上のために必要な支援など実施しました。

令和2年度は新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が発令され、豊岡聴覚特別支援学校と出石特別支援学校が3月初めから5月半ばまで臨時休校となった。その間も感染予防対策をしっかりと行い、利用者の受け入れをしました。

市内の放課後等デイサービス事業所の増加に伴い、事業所間の競争が生じており、特色ある事業所として発信できず、安定した運営が困難な状況になっています。子ども一人ひとりのニーズに応じた支援や家族の支援も含め、専門的な支援体制の構築が課題として残っています。

### ア. 日時

月曜日～金曜日（祝祭日除く） 午前10時～午後5時

### イ. 場所

豊岡市城南町23番6号 豊岡健康福祉センター2階

### ウ. 定員・利用実績

- ・延べ26名（児童発達支援）、延べ500名（放課後等デイサービス）

## (4) 意思疎通支援事業

令和2年度は、従来の通り但馬地域における聴覚障害者の生活とその福祉の向上のため、手話通訳者等養成および要約筆記者派遣事業を受託して実施しました。

新型コロナウイルスの影響により開始日の延期がありましたが、対策を万全に整えて実施した結果、

無事に終わることができました。

ア. 豊岡市手話奉仕員養成事業

- ・日程：7月11日（導入課程・1回）、8月1日～3月6日（入門課程・全24回）
- ・場所：豊岡健康福祉センター
- ・受講者数：24名（導入課程）、21名（入門課程）

イ. 養父市朝来市合同手話奉仕員養成事業

- ・日程：6月3日～10月28日（入門課程・全21回）
- ・場所：和田山公民館
- ・受講者数：11名

ウ. 香美町手話奉仕員養成事業

- ・日程：6月5日～12月4日（基礎課程・全25回）
- ・場所：村岡区中央公民館
- ・受講者数：11名

エ. 新温泉町手話奉仕員養成事業

- ・日程：7月2日～12月10日（入門課程・全21回）
- ・場所：浜坂多目的集会施設
- ・受講者数：7名

オ. 豊岡市要約筆記者派遣事業

- ・派遣実績：8件

カ. 豊岡市登録手話通訳者現任研修

- ・日程：8月21日、9月11日、11月20日、3月9日、3月19日（全5回）
- ・場所：豊岡健康福祉センター
- ・受講者数：延べ31名

## 11. はりまふくろうの家

令和2年度は、障害者総合支援法の就労継続支援B型事業を利用して、姫路市近郊に在住する聴覚障害者のうち、就職が困難な人たちに自立した日常生活又は社会生活を営むことができるように通所による就労の機会を提供し、下請作業や生活に関する情報や学習会等の活動を通じて、その知識及び能力の向上のための訓練等を行いました。

姫路市が進める65歳以上の障害者を介護保険サービスに移行させる問題(65歳問題)により、姫路市内在住の65歳以上の利用者の支給量に制限があり、当事業所に通いたくても通えないという状況があります。姫路市としては、70歳で就労継続支援B型事業の利用が打ち切り(利用終了)としており、令和2年5月に1名支給打ち切りが確定、その後令和4年までの間で3名が70歳となるため、就労継続支援B型事業の利用打ち切りが見込まれています。きょうされん(成人期の障害のある人たちが、地域で働く・活動する・生活することを応援する事業所の全国組織)兵庫支部の中部ブロック会議に出席し情報交換や、きょうされん兵庫支部より、県と姫路市へ要望書を提出しています。また、きょうされん兵庫支部を通じて姫路障害者連絡協議会の役員会で65歳問題の現状報告、姫路市との要望書に関する懇談会に出席しました。

### (1) 日時

月曜日～金曜日 午前8時30分～午後4時

(2) 場所

姫路市東延末 2-5 1 中川ビル 1 F 事業所内・外

(3) 定員・利用実績

18名・延べ 1,566名

(4) 作業内容

ア. 請負作業：箸入れ、昆布の袋詰め、素麺の箱折り等

イ. 自主作業：おにぎり・お弁当、お菓子、畑作業

月曜日と金曜日はA型事業所の利用者さん向けにお弁当の定期配達、木曜日は市役所ロビー（2～3回/月）、すこやかセンター（1回/月）で姫路作業所連絡会の加盟事業所としてハートフルショップで販売しており、ほぼ完売しています。「はばたけ中播磨の授産品」コンクールでラスクが受賞し、主催の西はりま地場産業センターを通して行政機関から注文も頂きました。中播磨県民センター、視覚障害者協会、姫路聴覚特別支援学校等からお弁当のご注文頂きました。しかし、年度末はコロナウイルス感染拡大の為、ほぼ販売は中止され、店頭販売での注文も減少傾向になりました。

(5) その他

令和2年1月に知的障害者1名契約(週2日程度利用)。(令和2年4月に1名知的障害者契約)

(6) 年間行事

節分、お花見、七夕、バーベキュー、文化祭、法人内作業所交流会、日帰りバス旅行（淡路）クリスマス会、「障害者虐待」の市政出前講座、避難訓練

## 12. にしのみや聴覚障害者センター

障害者総合支援法に基づく地域活動支援センターとして、平成26年4月に開所。令和2年度は、聴覚障害者が自立した日常生活又は社会生活を営むため、日常生活に関する学習や悩み事相談、その他の機会を提供しました。また、当事業所に通う仲間たちが共通するコミュニケーション「手話」を通して、共に学び会い、支え合う場として活動しました。新型コロナ感染症拡大防止の為に、利用者に手洗い、うがいを徹底し、体温などの管理、作業の時間短縮などの取り組み、そして利用者に「新型コロナ感染がどのようにして起こるのか？」テーマとして、「NHKのクルーズ船の接触感染実験証」を見てもらい、コロナ感染対策が必要と繰り返し学習しました。また、基礎疾患者には個別に注意を促しました。

(1) 日時（利用者時間）

月曜日～金曜日 10時～16時

※時間短縮の時 13時～15時

(2) 場所

西宮市馬場町5-7 メゾン・カトー201号室 事務所内

(3) 定員・利用実績

10名・延べ1,563名

(4) 作業内容

請負作業：アイラブユーキーホルダー、シール貼り、封入作業 他

(5) その他

ア. 学習会

- ・1月：「パワハラ」・「セクハラ」という言葉を理解する為に「職場のパワーハラスメントを考える」テーマとして学習

## イ. 手話サロン

市内のろうあ協会・手話サークル会員へ声を掛け、手話サロンを開催。

- ・ 8月：ゲーム、利用者が落語を披露
- ・ 9月：ゲーム、「私はだれ、指示しているのは誰？」
- ・ 10月：ゲーム、学生時代の思い出のお話。
- ・ 11月：ゲーム、背中に書いたのは何？テーマで短文
- ・ 12月：食事会（利用者と職員のみ）

※社会福祉協議会の「コロナ禍における施設利用者・地域応援事業」の補助

## 13. 尼崎聴覚障害者センター

### (1) たつのころうあハウス（就労継続支援B型事業）

主にろう重複障害者や、就労・生活に困難を抱える聴覚障害者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるように、請負作業、自主製品、施設外就労等の就労の場を提供し、創作活動、生活に関する情報や学習会等の生きがい活動の場と利用を通して知識及び能力の向上及び就労への移行等の支援を行います。「できないことをできるようにする」をモットーに、ひとりひとりの障害やコミュニケーション方法にあわせた支援を行っています。令和2年度はコロナ感染拡大のため緊急事態宣言を受け、自宅で保護者と待機できる方は待機していただいたり、事業所も密にならぬよう人数の調整や部屋を分けて少人数で作業をしました。毎日の検温・消毒・マスク着用の徹底、昼食時や生活の中での注意など繰り返し利用者に説明を行い、見てわかるように展示を増やしました。作業も少なくなり、工賃も多く支払うことが厳しかった1年でした。

#### ア. 日時

月曜日～金曜日 午前9時～午後5時（中間の作業は10時～15時半）

土・日・祝の閉所日あり（不定期）

#### イ. 場所

尼崎市立花町4-8-12

#### ウ. 定員・利用実績

20名・延べ2773名

#### エ. 作業内容

- ・ 請負作業：紙袋作業、ラベル貼り作業・チラシ作業・箱折・販売用セット・ネジ・新聞作業
- ・ 自主作業：自主製品製作（ポプリ・ルームスプレー）販売
- ・ 施設外：（情報センター掃除・ポスティング・草抜き）

#### オ. その他

- ・ ニウエルフェア（販売・啓発）

### (2) たつのこ工房（地域活動支援センター）

新型コロナウイルス感染による緊急事態宣言により令和2年度は営業休業・販売中止があった為、売上・工賃が減少になりました。感染症対策について利用者へ情報提供し、それぞれの健康管理を図り、ニュース等の内容を日々伝え視野と見聞を広げる様に支援していきました。

#### ア. 日時

月曜日～金曜日 10時～16時

イ. 場所

尼崎市立花町2-6-23

ウ. 定員・利用実績

14名・延べ1,669名

エ. 作業内容

請負作業：うどん製造・販売／ダツタンそば茶袋詰め入れ／乾燥糸こんにゃく袋詰め入れ  
マスク縫製

施設外作業：ポスティング・イベントでのうどん販売

オ. その他

・緊急事態宣言に伴い、月1回のレクリエーションは取りやめ、3密を避けながら、うどん製麺・こんにゃく詰め作業・そば茶詰め作業・マスク作りをしました。

宣言の解除後の作業は室内にこもりがちで利用者のストレス解消に室内でレクリエーションを再開して、楽しく過ごす事が出来ました。

○尼うえるフェア      ○簡単料理

## 公-2 兵庫県立聴覚障害者情報センター運営事業

身体障害者福祉法第34条に定める聴覚障害者情報提供施設の機能を有し、聴覚障害者の社会参加と自立を援助し、生活・文化の向上と福祉の増進を図ることを目的に運営を行いました。

設置：兵庫県・神戸市

運営（指定管理者）：公益社団法人兵庫県聴覚障害者協会

設置場所：神戸市灘区岸地通1-1-1 神戸市立灘区民ホール2F

開館日及び時間 火、水、木、金、土 午前9時～午後6時

### 1. 意思疎通支援事業

#### (1) 手話通訳者養成研修事業

##### ア. 手話通訳者養成事業

聴覚障害者の福祉に理解と熱意を持ち、兵庫県認定手話通訳者を目指す人を対象に養成講座を実施しました。

##### ・通訳Ⅰ

日時：6月26日（火）～2月27日（火）全36回

開催地：川西市

受講者：15名（うち修了者14名）

##### ・通訳Ⅱ

日時：6月23日（火）～3月16日（火）全34回

開催地：たつの市

受講者：16名（うち修了者15名）

##### ・通訳Ⅲ

日時：6月11日（木）～9月17日（木）全11回

開催地：三田市

受講者：12名（うち修了者12名）

##### ・強化事業 通訳Ⅰ

日時：10月17日（土）～2月27日（土）全36回

開催地：豊岡市

受講者：10名（うち修了者8名）

#### イ. 手話通訳者全国統一試験事業

・開催日：令和2（2020）年12月5日（土）

合格発表：令和3（2021）年3月17日（水）

会場：兵庫県立のじぎく会館

受験者：100名

合格者：17名

#### (2) 要約筆記者養成研修事業

##### ア. 要約筆記者養成事業

・要約筆記者養成講座 パソコンコース（後期）

日時：7月4日～11月4日（土） 全17回（47時間）

会 場：たつの市

受講者：6名（うち修了者6名）

- 要約筆記者養成講座 手書きコース（パソコンコース修了者対象）

日 時：10月3日～令和3年2月6日（土）全14回（42時間）

会 場：三田市

受講者：8名（うち修了者7名）

- 強化事業 要約筆記者養成講座 手書きコース（パソコンコース修了者対象）

日 時：10月23日～令和3年1月29日（金）全14回（42時間）

会 場：明石市

受講者：7名（うち修了者7名）

- 要約筆記フォローアップ講座（手書きコース・パソコンコース）

日 時：（手書き）令和3年1月9日、30日（土）（PC）1月16日、2月6日（土）

会 場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

受講者：（手書き）18名（PC）20名

- 要約筆記者指導者養成研修（聴力障害者情報文化センター主催分）

受講者なし

#### イ. 全国統一試験要約筆記者認定試験

日 時：令和3年2月21日（日）

会 場：兵庫県立のじぎく会館

受験者：65名（手書きのみ 23名、PCのみ 29名、両方 13名）

### (3) 手話通訳者派遣事業

#### ア. 登録状況

登録状況(手話通訳) 令和3年3月31日現在

289名（認定登録55名、B登録67名、C登録167名）

#### イ. 研修会

##### 初任者研修

- 日 時：9月26日（土）10:00～12:00 ※コロナのため延期して開催

会 場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

内 容：令和元年度手話通訳者全国統一試験合格者24名が対象。

情報センターの概要、ひょうご通訳センターの運営

派遣事業の概要、報告書の書き方等

受講者：14名

##### 手話通訳者研修会

##### 基本研修(要約筆記登録者研修と合同開催)

- 日 時：7/3・4、7/11、7/18、8/7、8/8、8/20

- 会 場：丹波市、豊岡市、赤穂市、加東市、姫路市、洲本市、宝塚市

Zoom 使用し情報センターにて同時開催 7/11、29、8/7、8/8

・内 容：登録更新制の導入説明、依頼書の読み方、報告書の書き方、派遣事業について  
知識研修

・8月1日（金）13:30～16:00

会 場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

内 容：「遠隔通訳」Zoomのみ

受講者：31名

・令和3年1月9日、16日、23日、30日（毎週土）

会 場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

内 容：「遠隔手話通訳」Zoomと県のシステムを使った少人数研修

受講者：15名

#### 技術研修

・9月19日（金）13:30～16:00

会 場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

内 容：「読み取り通訳」

受講者：58名

・日 時：11月28日（土）

会 場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

内 容：手話通訳・要約筆記合同研修会「遠隔通訳サービス体験」

・日 時：1月23日（土）10:00～16:00

#### ウ. 兵庫県公費派遣事業

手話通訳者派遣事業（県公費）

年間：40件

総派遣人数：65名

#### エ. 市町村公費派遣事業

年間：511件

総派遣人数：602名

#### オ. 兵庫県主催イベントにおける聴覚障害者への情報配慮事業

年間：101件

総派遣人数：162名

### (4) 要約筆記者派遣事業

#### ア. 登録状況

123名（令和3年3月31日現在）

#### イ. 現任研修会

・日 時：8月15日（土）

会 場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

内 容：派遣事業について、機材設営実習

受講者：12名

・日 時：10月22日（木）

会 場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

内 容：午前：手書き 「要約筆記のいろいろな方法と工夫」  
午後：パソコン 「Iptalk の周辺機能を使ってみよう」での要約筆記

受講者：午前 18 名 午後 27 名

・日 時：12月19日（土）

会 場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

内 容：遠隔情報保障の方法の紹介と実習

受講者：8 名

・日 時：3月11日（木）

会 場：兵庫県立聴覚障害者情報センター・Zoom

内 容：兵庫の難聴事業をもっと知ろう！Part3

受講者：12 名

・日 時：12月4日（金）

会 場：兵庫県立聴覚障害者情報センター・Zoom

内 容：少人数制オンライン研修（テーマ：模擬現場実習「難聴者の体験談と座談会」の情報保障）

受講者：6 名

・日 時：1月12日（火）

会 場：兵庫県立聴覚障害者情報センター・Zoom

内 容：少人数制オンライン研修（テーマ：模擬現場実習「難聴者の体験談と座談会」の情報保障）

受講者：5 名

・日 時：1月26日（火）

会 場：兵庫県立聴覚障害者情報センター・Zoom

内 容：少人数制オンライン研修（テーマ：模擬現場実習「難聴者の体験談と座談会」の情報保障）

受講者：6 名

・日 時：2月5日（金）

会 場：兵庫県立聴覚障害者情報センター・Zoom

内 容：少人数制オンライン研修（テーマ：模擬現場実習「難聴者の体験談と座談会」の情報保障）

受講者：6 名

・日 時：10月2日（金）

会 場：兵庫県立聴覚障害者情報センター・Zoom

内 容：手話通訳者・要約筆記者合同研修会「ピラティス」

受講者：11 名

#### ウ. 兵庫県公費派遣

年間：39 件

総派遣人数：111 名

#### エ. 市町村公費広域派遣

年間：53 件

総派遣人数：113 名

オ. 兵庫県主催イベントにおける聴覚障害者への情報配慮事業にかかる派遣調整

年間：13件

総派遣人数：43名

#### (5) けいわん健診

令和2年度は、新型コロナウイルス感染防止の観点から検診時の密を避ける方法が確認できず、県での実施を早期に見送り、各市町での小規模な検診に委ねました。

#### (6) 各担当者会議、研修会

ア. コーディネーター研修会（手話通訳、要約筆記合同）

県下各市町のコミュニケーション支援事業担当者及び手話通訳・要約筆記派遣コーディネーターを対象に案内し、手話通訳・要約筆記派遣コーディネーターの資質の向上を目的に開催しました。

日時：10月15日（木）13:30～16:00

場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター・豊岡健康福祉センター・Zoom

内容：情報交換（新型コロナ関連、遠隔手話通訳サービス、認定試験、手話言語条例等）

受講者：58名（1県・26市町・6事業所）

イ. 意思疎通支援業務担当者会議（手話通訳、要約筆記合同）

県下各市町のコミュニケーション支援事業担当者と設置手話通訳者を対象に案内し、各市町への情報提供や提案および情報交換をすることにより各市町における同事業の充実と均一化を図ることを目的に次のとおり開催しました。

日時：9月17日（水）13:00～16:30

場所：あすてっぴKOBÉ・豊岡健康福祉センター

内容：講演「相談事業の役割と意思疎通支援事業との連携」

講師：滋賀県立聴覚障害者センター 相談員 中西久美子氏

受講者：42名（1県・24市町・3事業所）

ウ. 要約筆記コーディネーター情報交換会

日時：3月24日（水）10:00～12:30

場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター・Zoom

内容：「県難聴者協会より新型コロナウイルス関連アンケートの報告」「オンライン会議・研修等での要約筆記の取り組み」「意見・情報交換」

受講者：24名（17市町・1事業所）

## 2. 相談支援事業

### (1) ろうあ者・難聴者相談・移動相談

ア. 年間相談件数：36件（移動相談も含む）

イ. 相談内容

- ・情報格差が招くトラブル、夫婦間トラブル、介護問題、独居高齢者の問題など
- ・コロナ禍となり新しい生活様式に移行することで生まれた課題 など
- ・制度内容の説明

#### ウ. 移動相談実施時に支援者対象企画の開催

- 移動相談、「聴覚障害」の理解セミナー（佐用町）  
日 程：11月 6日（金）13:30～16:00  
会 場：佐用町 役場西館2階 防災会議室  
受講者：8名
- 移動相談、「聴覚障害」の理解セミナー（宝塚市）  
日 程：12月11日（金）13:30～16:00  
会 場：宝塚市 中央公民館 208、  
受講者：3名
- 移動相談、「聴覚障害」の理解セミナー（西脇市）  
日 程：1月15日（金）13:30～16:00  
会 場：（西脇市） 茜が丘複合施設みらいえ 会議室1  
受講者：4名 ※感染症対策により、オンライン講座にて実施

#### (2) 聞こえの相談

ア. 年間相談件数：131 件

##### イ. 相談内容

- きこえ、補聴器相談（聴力検査、疾患、補聴器適応・申請、FM 補聴器、人工内耳について など）
- 福祉機器の相談（高齢に伴う聴覚補償、会社内における聴覚補償 など）
- コミュニケーション（職場内、親子間、 など）
- 生活相談（軽中度難聴者の求職、福祉制度、日中活動 など）
- 子どもの難聴について（難聴発覚後の療育、発音指導、学習支援、進路、補聴器、情報補償など）
- 関係機関からの相談（難聴児者のケース相談、難聴者対象の事業実施について）
- 弱視難聴者からの生活相談、補聴器の相談など

#### (3) こころの相談

ア. 年間相談件数：84 件

##### イ. 相談内容

- 発達障害（疑いも含める）、自分の親、子どもとの関係（コミュニケーションなど）
- 悩みや不安の解消
- 職場における人間関係（周囲の理解やコミュニケーションなど）
- たじま聴覚障害者センターでの、放課後等デイサービスにおけるスーパーバイザー（助言者）  
利用されている子どものアセスメントや職員への助言
- 就労支援事業所職員（姫路）から利用者に関する相談

### 3. 中途失聴者難聴者コミュニケーション訓練事業

#### (1) 地域会場

- 日 時：5月9日、16日、23日（土）全3回 13:30～15:30  
内 容：読話  
講 師：岡恵子氏  
会 場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

受講者：感染症対策のため中止

- 日 時：6月20日、7月11日、25日（土）13:30～15:30

内 容：手話

講 師：庄司美絵氏

会 場：西宮市中央公民館

受講者：11名

- 日 時：1月10日（日）10:00～12:00

内 容：読話

講 師：岡恵子氏

会 場：南あわじ市中央公民館

受講者：感染症対策のため中止

- 日 時：3月21日（日）10:00～12:00

内 容：読話

講 師：岡恵子氏

会 場：洲本市やまて会館（総合福祉会館）

受講者：8名

## （2）難聴者のための手話教室

会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

- 手話入門

日 時：6月6日、13日、20日（土）全3回 13:30～15:30

講 師：石井加代子氏、鎌田種子氏

受講者：11名

- 初級水曜コース

日 時：7月22日、29日、8月5日、12日、26日 13:30～15:30

会 場：情報センター サロン

講 師：庄司美絵氏

受講者：7名

- 初級土曜コース

日 時：6月27日、7月4日、18日、8月8日、29日 13:30～15:30

会 場：情報センター サロン

講 師：加藤めぐみ氏

受講者：8名

- 中級水曜コース

日 時：10月28日、11月11日、25日、12月2日、23日 13:30～15:30

会 場：情報センター サロン

講 師：阪倉智永子氏

受講者：10名

- 中級土曜コース

日 時：10月31日、11月7日、14日、21日、28日 13:30～15:30

会 場：情報センター サロン

講 師：庄司正氏、太田稔氏

受講者：10名

・上級コース

日 時：1月16日、23日、30日、2月6日、13日（土曜日） 13:30～15:30

会 場：情報センター サロン

講 師：仲光恵氏

受講者：感染症対策のため中止

#### 4. ろうあ者社会生活教室

- ・日 時：9月12日（土）13:30～16:00

会 場：神戸市障害者福祉センター会議室ABC（神戸市立総合福祉センター4階）

内 容：手話フォーラム「手話通訳者を育てるために」

講 師：繁益陽介氏（全国手話研修センター）

参加者：31名

- ・日 時：9月21日（月・祝）13:30～15:00

会 場：神戸市立長田区文化センター3階大会議室

内 容：こうれいしゃ講演会「過去・現在・未来」（むかし・いま・これから）

講 師：吉田正雄氏（一般社団法人京都府聴覚障害者協会手話対策部長）

参加者：77名

- ・日 時：2月7日（日）10:00～12:00

内 容：青年部&スポーツ部「きこえない俳優とその生き立ち」～夢を追い続け、叶えるまで～  
オンライン学習会（ZOOM）

講 師：藤田 菜々子氏

参加者：54名

- ・日 時：2月27日（土）10:00～12:00

内 容：ひょうご労働・福祉2020「地域が直面する新型コロナウイルスに関する課題について」

講 師：橋詰一則氏・岩本吉正氏（公益社団法人兵庫県聴覚障害者協会理事）

オンライン学習会（ZOOM）

参加者：15名

- ・日 時：3月28日（日）15:30～16:45

内 容：第23回ろう教育学習会「私が受けた『ろう教育』」

講 師：中村 泰輔氏（公益社団法人兵庫県聴覚障害者協会理事）

オンライン学習会（ZOOM）

参加者：48名

※新型コロナウイルス感染症対策のため、「女性セミナー」は中止。

#### 5. 難聴者教室事業

- (1) たじま地域難聴者教室「聞こえを学ぶ集い」

日 時：3月6日（土）13:30～15:30

会 場：豊岡健康福祉センター2階ボランティアセンター  
内 容：座談会「新型コロナ禍のコミュニケーション」、  
レクレーション「大型八角輪投げ」「スカットボール」  
参加者：4名

(2) 手話歌を楽しもう

日 時：年間5回水曜 13:30~15:30  
感染症対策のため、2回中止

会 場：情報センター サロン

内 容：講師は難聴者。さまざまな情報提供や取り組みも前半に加えて実施。  
要約筆記配置。

参加者：延べ27名

(3) 読話サークル「ひまわり」

日 時：年間5回水曜 13:30~15:30  
感染症対策のため、2回中止

会 場：情報センター サロン室

内 容：講師は言語聴覚士。読話手話入門講座修了者有志が中心の集まり。要約筆記配置。

参加者：延べ38名

(4) 手芸サークル

日 時：毎月第4水曜 13:30~15:30  
感染症対策のため、5回中止

会 場：情報センター サロン室

講 師：中途失聴の為に講師業を辞めていた方。再び指導できる場を提供。要約筆記配置。

製作品：パッチワーク、手芸小物品など

参加者：4名

## 6. 聴覚障害者及び聴覚障害に関する理解促進事業

### (1) 中途失聴難聴事業推進委員会の実施

難聴・要約筆記の4団体（(特非)兵庫県難聴者福祉協会・神戸市難聴者協会・兵庫県要約筆記サークル連絡協議会・要約筆記サークルこうべ）と、情報センターとで兵庫県内全域の難聴者福祉を考えることが目的です。今年度は、要約筆記検討会と合同で開催。

日程：6/27

内容：情報交換、課題共有

### ア. 家庭部会

日 程：8/27、9/23、10/20、1/27

企 画：web アンケートの実施（①保護者、②小学生、③中学生以上 対象）  
「聞こえない・聞こえにくい子どもたちの学びを考える」

回収数：保護者 25 件、小学生 7 件、中学生以上 3 件

報告書：兵庫県難聴児親の会 HP に掲載

#### イ. 社会生活部会

日 程：9/25、10/16、3/4

内 容：コロナ禍の感染症対策について意見交換、所有機器アンケートの実施とマップ作りの開始

#### ウ. 労働部会

日 程：7/25、8/22、9/19、10/24、11/21、12/5、1/30、2/13

企 画：第2回 労働懇談会

内 容：「聞こえる・聞こえない・聞こえにくい社員が混在する中で、  
どのようにオンライン会議を構築するか」

模擬会議を zoom で実施し、会場参加と youtubelive で限定公開した。

日 時：3月13日（土）13：00～16：00

場 所：情報センター 会議室・サロン室

#### (2) 聴覚障害者文化祭

感染症対策のため、中止

#### (3) 聞こえの相談と交流会

##### ア. 難聴者向け手話講座の情報保障者研修会

日 時：2月27日（土）13：30～16：30

会 場：姫路市総合福祉会館

内 容：難聴者手話講座の考え方・実習

講 師：加藤めぐみ氏（県難聴）

参加者：21 名

##### イ. 電話リレーサービスについて学ぼう

日 時：3月6日（土）13：30～15：30

会 場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

内 容：電話リレーサービスについて

講 師：小竹安治氏（滋賀県立聴覚障害者センター）

参加者：20 名

#### (4) ふれあいサロン

聴覚障害者と健聴者が自由に交流できる場として情報センター「情報サロン」室で実施しました。

第1回 6月3日（水）13:00～16:00 中止

第2回 10月7日（水）13:00～16:00 24名

第3回 12月12日（水）13:00～16:00 46名

「双人変面スター来たる！」企画を開催。整理券配布し、2回公演を実施した。

第4回 2月3日（水）13:00～16:00 中止

- (5) 聴覚障害児とママ&パパ交流会  
感染症対策のため中止

7. 聴覚障害者災害対応訓練事業  
感染症対策のため中止

8. 聴覚障害者緊急時情報通信事業

「ひょうご防災ネット」を活用して登録者の携帯電話やパソコンに「緊急情報」「お知らせメール」「緊急気象情報」を発信するもので県内市町でも活用されている。当センターにおいても「緊急メール」や「お知らせメール」を用いた必要な情報を発信しました。

(登録件数 お知らせ情報：10,798件 緊急情報：14,324件)

9. 情報機器の利用・貸出し事業

聴覚障害者への情報保障に必要な、ヒアリングループ（磁気誘導ループ）、OHC、モバイルスクリーン、ビデオプロジェクター、要約筆記表示用パソコン等の情報機器の貸出を行った。

10. 字幕入りビデオライブラリー運営事業

字幕入り映像作品及び自主制作ビデオの貸し出しを行った。

任期満了作品の処分と新規作品の追加作業を実施しました。(年間貸出し本数：11本)

11. IT機器活用研修事業

(1) パソコン相談

聴覚障害者向けにパソコン相談を開催した。

ア. パソコン相談（平日）

日 時：随時

場 所：情報センター情報機器利用室

受付者：職員

件 数：12件

イ. パソコン相談（土曜）

日 時：毎月1回、第3土曜日を基本に調整（※コロナで変更。緊急対応あり）

6/20、8/22、10/24、12/12、12/19、1/16、1/30

場 所：情報センター情報機器利用室

受付者：PC相談員

件 数：21件

ウ. 但馬地域パソコン相談

日 時：隔月1回 第2土曜日、第4土曜日のいずれか（13:00～17:00 予約制）

7月11日、8月29日、9月12日、11月14日、1月30日、3月13日

場 所：たじま聴覚障害者センター

受付者：聴覚障害者相談員

件 数：12件

エ. イベント型パソコン・スマートフォン相談会・Zoom&IT相談会

日 時 : 1月16日(土) 10:30~16:40 1人40分ずつ  
場 所 : 神戸会場 情報センター会議室兼研修室  
内 容 : オンライン・スマホ相談会 パート1 (ソフトバンク)  
参加数 : 10人

日 時 : 1月30日(土) 10:30~16:40 1人40分ずつ  
場 所 : 姫路会場 姫路国際交流センター 会議室1  
内 容 : オンライン・スマホ相談会 パート2 (ソフトバンク)  
参加数 : 4人

日 時 : 2月6日(土) 10:30~16:40 1人40分ずつ  
場 所 : 淡路会場 洲本市健康福祉館3階 会議室  
内 容 : オンライン・スマホ相談会 パート3 (au)  
参加数 : 5人

日 時 : 2月27日(土) 13:30~16:40 1人1時間ずつ  
場 所 : 神戸会場 情報センターIT室、会議室兼研修室  
内 容 : Zoom&IT相談会  
件 数 : 12人

## (2) IT学校及びパソコン講習会

聴覚障害者向けにIT学校及びPC講習会を実施しました。

日 時 : 8月1日(土) 10:00~10:30  
会 場 : たちばな研修センター 研修室  
内 容 : IT学校 第38講「電話リレーサービスって何？」  
受講者 : 17名

日 時 : 8月1日(土) 14:00~16:00  
会 場 : たちばな研修センター 研修室  
内 容 : IT学校 第39講「遠隔手話通訳って何？」  
受講者 : 13名

日 時 : 8月13日(木) 14:00~16:00  
会 場 : 神戸市勤労会館 403.404 講習室  
内 容 : IT学校 第40講 ドコモ・ハーティ講座「タブレット体験講座！  
～便利な使い方を学ぼう～」 ※コロナで中止

日 時 : 8月22日(土) 14:00~16:00  
会 場 : 神戸市勤労会館 403、404 講習室  
内 容 : IT学校 第41講 スマホ・タブレット活用講座

遠隔コミュニケーション①スカイプ・LINE 編

受講者：11名

日時：8月29日(土) 14:00~16:00

会場：神戸市勤労会館 403.404 講習室

内容：IT学校 第42講 スマホ・タブレット活用講座  
遠隔コミュニケーション② Zoom 編

受講者：16名

日時：10月3日(土) 13:30~14:10

会場：情報センター 会議室

内容：IT学校 第43講 スマホ・タブレット活用ミニ講座  
～オンライン配信って?～

受講者：23名

日時：10月3日(土) 14:15~16:00

会場：情報センター 会議室

内容：IT学校 第44講 スマホ・タブレット活用講座  
～災害時におけるICT活用～

受講者：21名

日時：10月14日(水) 14:00~16:00

会場：中央労働センター 小ホール

内容：IT学校 第45講 兵庫県警合同 「スマホ・タブレット活用講座」  
～インターネット安全講座～

受講者：20名

日時：10月31日(土) 10:30~12:00

会場：情報センター 会議室兼研修室

内容：IT学校 第46講 「スマホ・タブレット活用講座」  
～5Gって何?～

受講者：21名

日時：10月31日(土) 13:00~17:00 1人40分ずつ

会場：情報センター 会議室兼研修室

内容：「スマホ・タブレット活用講座」 オンライン個別相談

受講者：7名

## 12. 聴覚障害者向けビデオ自主制作事業

### (1) 聴覚障害者向けビデオの自主制作

聴覚障害者向けに手話や字幕を挿入したビデオを自主制作し、ビデオライブラリーでの貸出し

や関係機関、団体への配布等を行いました。

- ・「モルディブのあれこれ」 ダスキン研修生第21期アーワン・ムハンマド氏
- ・みんなの声かけ運動 「聴覚障害者編」
- ・「電話リレーサービスについて」 滋賀県立聴覚障害者情報センター 小竹安治 氏
- ・「遠隔手話通訳について」 滋賀県立聴覚障害者情報センター 小竹 安治 氏
- ・第47回兵庫県ろうあ者新年大会兼成人祝いのつどい (西脇市)
- ・行政職員向け手話研修動画第1話 『基本的な手話を学びましょう』

## (2) 関係団体及び行政機関との合同制作及び制作協力

- ・優生保護法被害国賠訴訟 歩む兵庫の会集会
- ・2018・2019年度統一試験学習会DVD
- ・2020年度統一試験学習会DVD
- ・ひよこ「わにのかぞく」手話配信(子供向け)
- ・ひよこ「くいしんぼごりらのうた」手話配信(子供向け)
- ・ひよこ「さかながはねて」手話配信(子供向け)
- ・ひよこ「サンタさんからきたてがみ」手話配信(子供向け)
- ・ひよこ「ぐりとぐらのおきゃくさま」手話配信(子供向け)
- ・2020年度兵聴協手話通訳者問題認定試験DVD
- ・全日本ろうあ連盟 新型コロナウイルス危機管理対策本部  
「新型コロナワクチン接種の手続きと注意について」

## (3) CS障害者放送「目で聴くテレビ」等への番組提供・協力

兵庫からの情報番組として、CS放送「目で聴くテレビ」へ映像提供、取材協力を行いました。

提供1 加東市の取り組み「聴覚障害者国語教室」

提供2 つつうらうら 「神戸長田ふくろうの杜」開所式・ふくろう食堂オープン

## (4) 聴覚障害者向けビデオ映像のインターネット動画配信

従来のビデオライブラリー貸し出しに加え、映像用のホームページ及びブログを活用し、インターネット上で動画配信を行いました。(全28本 神戸市動画事業映像6本含む)

- 提供1 新型コロナウイルス①「兵庫県相談窓口 聴覚障害者用FAXについて」
- 提供2 新型コロナウイルス②「兵庫県新型コロナ対策パーソナルサポート」
- 提供3 新型コロナウイルス③「クラスター発生を避ける3つの条件について」
- 提供4 新型コロナウイルス④「緊急事態宣言について」
- 提供5 新型コロナウイルス⑤「新型コロナウイルス関連の用語について」
- 提供6 新型コロナウイルス⑥「緊急事態宣言に伴う兵庫県の動きについて」
- 提供7 新型コロナウイルス⑦「コロナウイルスに感染症に便乗した詐欺について」
- 提供8 新型コロナウイルス⑧「新型コロナウイルス感染症の新たな相談・受信の目安について」
- 提供9 新型コロナウイルス⑨「新型コロナウイルス感染症に伴う各種支援について」
- 提供10 新型コロナウイルス⑩「兵庫の新たな生活様式①「ひょうごスタイル」について」
- 提供11 新型コロナウイルス⑪「兵庫の新たな生活様式②「ひょうごスタイル」について」
- 提供12 新型コロナウイルス⑫「兵庫の新たな生活様式③「ひょうごスタイル」について」
- 提供13 新型コロナウイルス⑬「情報センターに来られる時のお願い」

- 提供 14 お知らせ①「電話リレーサービスと遠隔手話通訳って何？」
- 提供 15 お知らせ②「タブレット体験講座」
- 提供 16 お知らせ③「スマホ・タブレット活用講座」
- 提供 17 新型コロナウイルス⑭「兵庫県新型コロナ追跡システムについて」
- 提供 18 緊急配信「台風 10 号に注意してください」
- 提供 19 お知らせ④「インターネット安全講座」
- 提供 20 新型コロナウイルス⑮  
「新型コロナ健康相談コールセンターでの遠隔手話通訳対応について」
- 提供 21 新型コロナウイルス⑯「病院での遠隔手話通訳サービス利用について」
- 提供 22 新年のあいさつ
- 提供 23 新型コロナウイルス⑰「緊急事態宣言 徹底宣言について」
- 提供 24 スマートフォン・タブレットで Zoom にゲスト参加する手順
- 提供 25 「神戸長田ふくろうの杜」地鎮祭
- 提供 26 「神戸長田ふくろうの杜」上棟式
- 提供 27 「神戸長田ふくろうの杜」食堂オープン
- 提供 28 行政職員向け手話研修動画第 1 話 『基本的な手話を学びましょう』

## 1 2. 聴覚障害者向けビデオ自主制作事業

### (5) ICT 指導者養成講座（令和 2 年度新規事業）

ア 日 時：11 月 7 日（土）、14 日（土）、21 日（土）、28 日（土）13:00～16:00

場 所：神戸市産業振興センター パソコン研修室

内 容：IT 講師養成講座「Word 編」

受講者：7 名

イ 日 時：12 月 5 日（土）、12 日（土）、19 日（土） 13:00～16:00

場 所：神戸市産業振興センター パソコン研修室

内 容：IT 講師養成講座「Word 編」

受講者：7 名

### (主な会議・研修会への出席の箇所)

ア. 聴覚障害者向けソフト制作担当職員研修会

日 時：11 月 13 日（水）～15 日（金）開催予定

場 所：新潟県立聴覚障害者センター

コロナのため中止

イ. 聴覚障害者の情報メディアに関する委員会

日 時：7 月 16 日（火）、3 月 2 日（火）

場 所：Zoom オンライン会議

内 容：研修会の企画、・準備、助成金事業への協力作業等

## 1 3. その他

### (1) 神戸市手話動画制作事業（神戸市からの受託事業）

神戸市より手話動画制作依頼を受けて手話動画を制作し、神戸市ホームページ等で配信しました。

ア、内容および配信（予定）

1 回・観光編 第 7 話「長田区」

（聴導犬って何？）

- 2回・観光編 第8話「北区」  
(手話は世界共通なの?)
- 3回・観光編 第9話「西区」  
(手話への理解は広がっていますか?)
- 4回・地域生活編 第1話「コンビニ」  
(買い物に行ったとき)
- 5回・地域生活編 第2話「ホテル」  
(旅行に行ったとき)
- 6回・地域生活編 第3話「医療」  
(病院に行ったとき)

#### イ、制作物及び配信場所

制作物：手話動画(DVD)

配信場所：神戸市HP、兵庫県立聴覚障害者情報センターHP、  
YouTube(兵庫県立聴覚障害者情報センターのサイト)、全日本ろうあ連盟HP

ウ、平成27年度から引き続き、神戸市と兵庫県立聴覚障害者情報センター、神戸ろうあ協会等で協議を重ね今年度で6年を経過しました。今年度前半3回は、昨年度から引き続き「神戸市観光巡り」をテーマに、神戸市各区の名所や観光地を 会話を交えて手話で紹介しました。あわせて視聴者からの質問に答えるコーナーも加えました。後半3回は、聴覚障害者の日常生活によくあるシーンを舞台に、生活関連の手話単語を紹介し、聞こえない人から学ぶコーナーで日常の課題を話していただきました。聴覚障害者の生活について多くの市民に知っていただける手話動画となりました。

#### (2) 手話普及啓発事業(兵庫県からの受託事業)

県民に広く聴覚障害に対する理解を深め、手話に関心を持ってもらうための講座を開催した。

期 間：令和2年8月23日(日)～令和3年3月21日(日)

回 数：全15回(一般県民向け15回)1回2時間

会 場：神戸市4、姫路市2、西宮市2、小野市、西脇市、丹波市、養父市、上郡町、  
南あわじ市、福崎町

受講者：延べ147名

内 容：手話普及啓発講座「はじめての手話講座」

聴覚障害や手話についての講義、手話実技、グループ交流

## 収一1 出版物等普及事業

### 1. 出版事業

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で地域の手話奉仕員養成講座、手話通訳者養成講座が中止になったことや行事の中止による本の普及販売ができなかったため、売り上げが大幅に減少しました。書籍のPRとしてろうあ兵庫で毎回紹介を掲載しています。今後は、コロナによる影響が今も続きますが、引き続き兵聴協独自出物の普及に力を入れ、書籍の販売を伸ばしたいと思えます。

令和2年度書籍売上（冊数）ベスト25（協会への預売・売掛も含む）

令和3年3月31日時点

順位	品名	売上数量	売上額
1	新しい手話 2021	360	356,400
2	奉仕員テキスト	327	1,079,100
3	MIMI 169	175	166,250
4	MIMI 170	160	152,000
5	MIMI 168	187	143,990
6	国際手話ハンドブック第1巻	75	112,500
7	通訳者講義テキスト改訂版（新刊）	63	124,740
8	通訳Ⅱ 養成テキスト	58	178,640
9	通訳Ⅰ 養成テキスト	54	166,320
10	通訳者 講義テキスト（Ⅰ/Ⅱ共用）	53	99,110
11	ろう者たち～権利を求めて	46	50,600
12	新しい手話 2020	45	44,550
13	国際手話ハンドブック第2巻	34	51,000
14	通訳Ⅲ 養成テキスト	29	89,320
15	通訳Ⅱ 指導者	22	84,700
16	DVDで楽しく学べる はじめて出会う手話	25	49,500
17	新 たっちゃんと学ぼう	19	4,180
18	Let 'Try! 国際手話2	19	37,620
19	わたしたちの手話学習辞典Ⅰ	18	51,480
20	手話・言語・コミュニケーションNo.8	17	34,000
21	手話・言語・コミュニケーションNo.9	14	28,000
22	手話テキスト 聴さんと学ぼう!	13	12,870
23	兵庫の手話 改訂版	12	18,000
24	一人ひとりが輝ける未来へ	12	4,950
25	2020 全国手話検定試験（第14回）	11	38,720

## 2. 事業部

聴覚障害者用福祉用具や関連商品の販売・普及、また聴覚障害者および関係者向けのイベント等を企画・実施しました。

### (1) 要約筆記用OHPロール・補聴器電池・筆談器販売事業

ロール紙 237本

補聴器電池 25個 フェイスシールド 285個

### (2) 全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画「咲む」関連グッズ

クリアファイル 2 付箋 2 Tシャツ 3

プログラム 2 ミルキー 46ケース、3箱

### (3) 講演会・講座 等

モルディブ講演会

日 程：令和3年6月10日（木）18：30～20：30

会 場：神戸市勤労会館

テーマ：「モルディブのあれこれ」

講 師：アーワン・ムハンマド氏

ダスキン・アジア太平洋障害者リーダー育成事業第21期生

### (4) その他

手話言語動画制作 3

日聴紙バインダー 9

### 1. ひょうご聴覚障害者介護支援センター

#### (1) 統括

##### ア. ヘルパーの質の向上を目指した学習会の開催

- ・月1回のヘルパー会議時に行った研修会において知識を深めます。(コロナ感染拡大防止による緊急事態宣言発令により(令和2年4月、5月、8月、令和3年1月、2月は中止))

##### ヘルパー会議や研修で行ったテーマ

- ・感染症、・高齢者虐待防止法について
- ・新型コロナウイルス感染症について ・個人情報保護法について ・認知症について ・法令遵守について
- ・記録の書き方について ・接遇マナーについて

当センターのケアマネジャー(以下CM)も参加し、共にスキルアップ向上とサービス提供責任者、担当ヘルパーとの情報共有に努めた。利用者(個人情報保護に基づき、個人情報が特定されないように配慮)に対する悩みや支援内容の相談・分析を行いました。

居宅介護支援事業所として必要な研修(高齢者虐待防止法等)を行い、地域のあんしんすこやかセンターが主催の研修や訪問介護の研修に出席しました。

##### イ. 事業内容の検討

- ・兵庫県聴覚障害者協会のホームページ内のムービーを新しく作成。来年度にホームページ内のムービーを変更検討していきます。

#### (2) 事業内容

地域生活支援事業の移動支援のニーズが高く、現在、神戸市・三木市・明石市・尼崎市のみですが、今後も依頼があれば派遣範囲を広げていく必要があります。

##### ア. 介護保険法

- ・居宅介護支援事業(CMによるケアプラン作成・認定調査)
- ・訪問介護事業・介護予防訪問サービス(ホームヘルパーの派遣)

##### イ. 障害者総合支援法

- ・居宅介護事業
- ・同行援護事業(実施できない 資格を持ったヘルパーが居ない)
- ・行動援護事業(実施できない 資格を持ったヘルパーが居ない)
- ・移動支援(地域生活支援事業) 対象市…神戸市、三木市、尼崎市

#### (3) 運営会議

1ヶ月に1回担当理事・サービス提供責任者・CM及び職員との間で報告・連絡・相談をすることにより情報を共有していくとともに、課題について話し合いました。

#### (4) 居宅介護支援事業とホームヘルパー派遣(令和3年3月末現在)

居宅介護支援事業所は39名(介護予防含む)の居宅サービス計画書(ケアプラン)作成・相談(要介護認定申請・他サービス事業所の紹介等)や問い合わせに対応しながらそれぞれの在宅支援に貢献しました。

各利用者それぞれの地域の制度の活用やネットワークづくりなどの見直しを行いました。

訪問介護事業・介護予防訪問サービス、障害者総合支援法の居宅介護事業、地域生活支援事業の移動支援事業として県全域を対象にホームヘルパーを派遣しました。

今後も利用者の増加に努めます。またろうあ行事がある場合には、参加を促し仲間たちとの交流を増

やしていくよう支援していきます。要支援や介護度が軽度（要介護1，2）方の割合が多いです。

ア. 利用地域（令和3年3月末現在）

神戸市、尼崎市、西宮市、明石市、三田市、豊岡市、三木市、多可町

イ. ヘルパー派遣時間

令和元年度	介護保険・・・3205時間30分
	障害福祉支援・・・774時間53分
	地域生活支援事業・・・479時間50分
令和2年度	介護保険・・・4237時間26分
	障害福祉支援・・・586時間20分
	地域生活支援事業・・・337時間40分

ウ. 介護保険利用者数（令和3年3月末現在）※訪問介護事業

要支援1	： 3名（令和元年度 1名）
要支援2	： 3名（令和元年度 3名）
要介護1	： 12名（令和元年度 14名）
要介護2	： 3名（令和元年度 5名）
要介護3	： 1名（令和元年度 0名）
要介護4	： 3名（令和元年度 2名）
要介護5	： 0名（令和元年度 0名）
合計	25名（令和元年度 25名）

介護保険利用者数（令和3年3月末現在）※居宅介護事業

要支援1	： 7名（令和元年度 1名）
要支援2	： 3名（令和元年度 4名）
要介護1	： 12名（令和元年度 11名）
要介護2	： 9名（令和元年度 10名）
要介護3	： 5名（令和元年度 0名）
要介護4	： 3名（令和元年度 2名）
要介護5	： 0名（令和元年度 0名）
合計	39名（令和元年度 28名）

エ. 障害サービス利用者数（令和3年3月末現在）※家事援助及び通院等介助

区分1	： 1名（令和元年度 1名）
区分2	： 3名（令和元年度 4名）
区分3	： 2名（令和元年度 3名）
区分4	： 0名（令和元年度 0名）
区分5	： 0名（令和元年度 0名）
区分6	： 0名（令和元年度 0名）
合計	6名（令和元年度 8名）

移動支援サービス利用者（令和3年3月末現在）

※介護保険サービス及び障害サービスとの重複利用者も含む

神戸市：2名（令和元年度 6名）

三木市：1名（令和元年度 1名）

尼崎市：0名（令和元年度 1名）

オ. ブロック別利用者数（令和3年3月末現在）

・介護保険

阪神3名、神戸15名、東播1名、西播1名、北播0名、丹有3名、但馬2名 合計25名

・障害サービス（家事援助・通院介助）

阪神1名、神戸3名、東播1名、西播0名、北播1名、丹有0名、但馬0名 合計6名

・移動支援サービス

上記記載

## 他ー1 会員・関係団体相互扶助事業

### 1. 青年部

#### (1) 総括

#### 1. 3本柱の基本を作っていこう！

##### (仲間づくり)

令和2年度はコロナ禍により、主な青年部行事は中止となった。

新しく「兵青サロン」を実施して青年部員同士の交流の場を設けて交流を深めた。

また、兵庫県ろうあ者新年大会に参加して新成人と交流を通して、兵青リーフレットを配布して青年部の紹介をした。

##### (学習づくり)

役員として兵聴協幹部研修会や第11回西日本エリア幹部研修会（青年部）に参加し、知識を深めた。

##### (要求づくり)

コロナ禍により行事を開催できなかった。これから青年部員の声を聴いて要求作りにつなげていく。

#### 2. ろうのこども達と関わろう！

コロナ禍により、ろうこどもふれあい企画等の行事が中止、第30回近畿ろう教育フォーラム in 兵庫がオンライン開催となったためこども達と関われる機会がなかった。

#### 3. 発信力を高めていこう！

Facebookを適宜更新し、青年部の発信や各種行事のお知らせをしてきた。ろうあ兵庫でコラムを掲載し、現在の青年部員の考えや感じていることを発信した。

#### 4. 外部団体と繋がろう！

令和2年度はコロナ禍により、ほとんどの行事が中止となったが、11月にN-Actionひょうごと共催で、京都手話通訳問題研究会の宮原二三弥氏を講師に招いて学習会を開いた。「コロナに罹患したらどうすればよいのか」というテーマで、現地参加とオンライン参加の二つの方法を設けて、お互いに学び合うことができた。

#### 5. 兵聴協青年部創立50周年記念を祝う準備を進めよう！

コロナ禍で集まれなかったこともあり、準備を進めることができなかった。

#### (2) 事業経過報告

日程	内容	開催地	参加者数
令和2年			
4月18日	第9回(公社)兵庫県聴覚障害者協会青年部 総会	書面開催	37名
6月13日	第67回全国ろうあ者大会 青年のつどい	愛知	中止
6月27日	第31回兵庫県ろうあヤングレクリエーション	赤穂	中止
7月18日	ろうこどもふれあい企画		中止
7月18-19日	第39回全国ろうあ青年部活動者会議		中止
8月29-30日	第36回近畿ろうあヤングフェスティバル	和歌山	中止

8月30日	近畿ろうあ連盟青年部 定例代議員会	オンライン(Zoom)	6名
9月5-6日	第39回兵庫県ろうあ青年研究討論会	三木	中止
10月4日	第70回近畿ろうあ者大会 青年のつどい	奈良	中止
10月10-11日	第52回近畿ろうあ青年研究討論会	大阪	中止
10月17日	青年サロン	神戸	8名
10月25日	第15回ふくろう・ふれ愛まつり	淡路島	中止
11月21-23日	第54回全国ろうあ青年研究討論会	埼玉	中止
11月29日	N-Actionひょうご共催企画	神戸/オンライン(Zoom)	26名
12月6日	近畿ろうあ連盟青年部 中間代議員会	オンライン(Zoom)	4名

令和3年

1月11日	第47回兵庫県ろうあ者新年大会兼成人祝いのつどい	西脇	20名
2月7日	青年講座(社会生活教室 ※スポーツ部と共催)	オンライン(Zoom)	54名
2月13日	第52回全国委員会	オンライン(Zoom)	1名
2月21日	第11回西日本エリア幹部研修会	オンライン(Zoom)	4名
3月14日	近畿ろうあ連盟青年部幹部研修会	オンライン(Zoom)	4名
3月28日	第14回近青&近コン合同企画	オンライン(Zoom)	2名

## 2. 女性部

### (1) 総括

令和2年度は新型コロナウイルス感染症により、兵庫県をはじめ、近畿も全国も行事の実施が殆どできず、残念でした。

#### ア. 第9回定期総会

新型コロナウイルス感染症拡大のため、4月19日(日)の開催を中止。書面総会による決議としました。女性部会委員45名へ送付の内、40名承認にて採決されました。

#### イ. 社会見学

6月7日(日)一般社団法人和歌山県聴覚障害者協会運営の高齢者施設「きのくにの手」見学は、新型コロナウイルス感染症の拡大が続くため、中止しました。

#### ウ. 第50回近畿ろうあ女性フォーラム・大学学習会

7月12日(日)奈良県立文化会館(奈良市)の開催は新型コロナウイルス感染症拡大のため中止し、合わせて前日の7月11日(土)近畿ろうあ連盟女性部主催の大学学習会も中止となりました。

#### エ. 第39回兵庫県ろうあ女性のつどい

9月実施を新型コロナウイルス感染症拡大で中止することを書面総会で決議しました。

#### オ. 女性セミナー(社会生活教室)

兵庫県立聴覚障害者情報センター主催の社会生活教室「女性セミナー」は、令和3年1月31日(日)午後に河合依子氏を講師として来て頂く予定でしたが、新型コロナウイルス第3波により、中止しました。

#### カ. 第50回全国ろうあ女性集会

10月23日(金)~25日(日)京都テルサで開催予定でしたが、4月に全日本ろうあ連盟から、2020年度の全国規模行事を全て中止する方針が出されて中止になりました。

#### キ. 女性部会

令和3年1月31日午前に実施予定でしたが、(才)の女性セミナーと合わせて中止となり、令和2年度の女性部活動状況の報告と令和3年度の事業計画案などを書面で送付して承認されました。

ク. デフ女子会(新年会)

飲食を伴う新年の交流は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施しませんでした。

ケ. 第46回全国ろうあ女性研修会・第45回全国委員会

女性研修会は令和3年1月24日(日)広島市で開催予定でしたが、4月に全日本ろうあ連盟から令和2年度の全国規模行事を全て中止する方針が出されて実施していません。前日の1月23日(土)の全国委員会も書面による送付に変えて実施されました。

(2) 事業経過報告

ア. 県女性部

4月19日(日) 第9回定期総会	中止⇒書面総会実施
6月 7日(日) 社会見学 「きのくにの手」(和歌山市)	中止
9月 第39回兵庫県ろうあ女性のつどい	中止
1月31日(日) 女性部会	中止⇒書面送付で実施
1月31日(日) 社会生活教室「女性セミナー」	中止
1月 デフ女子会(新年会)	中止

イ. 近畿ろうあ連盟女性部

4月25日(土) 代議員総会	中止⇒書面総会実施
6月 フォーラム打ち合わせ	中止
7月12日(日) 第50回近畿ろうあ女性フォーラム(奈良市)	中止
11月23日(土・祝) 代議員会	大阪市立港区民センター

ウ. 全日本ろうあ連盟女性部

10月23日(金)～25日(日) 第50回全国ろうあ女性集会(京都市)	中止
1月30日(土) 第45回全国委員会(広島市)	中止⇒書面送付で実施
1月31日(日) 第46回女性研修会(広島市)	中止

3. 高齢部

(1) 総括

ア. 第9回高齢部定期総会 4月18日(土)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止で緊急事態宣言が発令され 施設の使用が不可能になり、初めて書面決議での総会をしました。そして、代議員の皆様のご協力が無事に終えることができました。同時に、顔を合わせての総会という大切さを改めて痛感しました。

イ. 敬老会 9月21日(祝・月) 参加者49名 会場:神戸市立長田区文化センター

敬老会・こうれいしゃ講演会は第2波のピークが落ち着いてきた頃のことです。クラスター(集団感染)発生のリスクから中止するか開催するか役員一同悩みました。高齢部の皆様の交流の場として必要と開催を決めました。ご長寿の方(80歳以上)は18名の参加があり、お互いに長寿のお慶びを分かち合

う事ができました。本当に皆様から元気を頂けた一日でした。この日を楽しみに遠方より来られた方もおられました。

ウ. こうれいしゃ講演会 9月21日(祝・月) 参加者77名

講師：吉田正雄氏(一社京都府聴覚障害者協会手話対策部長)をお招きしてテーマ「過去・現在・未来」について講演していただきました。「今の福祉のあり方や幅広い職業の選択等は、今の高齢の方々が若い時から続けてこられたらあ運動のおかげであり、我々はその感謝を忘れていけない」と話されました。

エ. くりかえす感染症拡大により、社会見学・兵庫県ろうあ者高齢者GG大会・旅行会(日帰りに変更)中止になりました。

(1) 事業報告

4月18日(土)	第9回高齢部定期総会	(中止 書面総会)
5月6日(土)	第1回5役会議	姫路 (5名)
5月17日(土)	第2回5役会議	姫路 (5名)
7月	2020年度社会見学	(中止)
8月2日(日)	第4回5役会議	明石 (5名)
9月12日(土)	第1回役員会	明石 (4名)
9月21日(祝)	第34回兵庫県ろうあ者敬老会	長田区文化センター(49名)
9月21日(祝)	2020年度こうれいしゃ講演会	長田区文化センター 「過去・現在・未来」講師 吉田 正雄 氏(77名)
10月17日(土)	第5回5役会議	明石 (5名)
10月31日(土)	第15回兵庫県ろうあ者グラウンドゴルフ大会	川西 (中止)
11月7日(土)	組織部会議	兵庫県聴覚障害者情報センター(2名)
11月21日(土)	第2回役員会	明石 (4名)
1月9日(土)	第3回役員会	福祉センター(中止)
1月22日(金)	2021年日帰り旅行会の旅(香川方面)	(中止)
3月6日(土)	組織部会議	兵庫県聴覚障害者情報センター(2名)
	第4回役員会議	明石 (5名)

近畿

7月2日(水)	第1回近畿ろうあ連盟高齢部代議員会議	奈良 (1名)
9月5日(土)	第41回近畿ろうあ高齢者大会&第30回GB競技大会&	
~6日(日)	第11回GG競技大会	京都 (中止)
10月18日(水)	第6回近畿ろうあ高齢部幹部研修会	滋賀 (中止)
3月10日(水)	第3回近畿ろうあ連盟高齢部代議員会議	奈良 (2名)

全国

6月13日(土)	第68回全国ろうあ者大会・高齢者のつどい	愛知 (中止)
9月25日(金)	第32回全国ろうあ高齢者大会&第34回ゲートボール競技大会	
~10月1日(日)	&第11グラウンドゴルフ大会	青森(中止)
2月21日(金)	第12回全国ろうあ高齢部研修交流会	福岡 (中止)

## 4. スポーツ部

### (1) 令和2年度 総括報告

令和2年1月、中国・武漢市で発生した新型コロナウイルス（COVID-19）が世界蔓延し、WHOは昨年3月11日に「パンデミック」を宣言。現在も感染者数は増え続け、第4波への警戒が高まっています。また、2020東京オリンピック・パラリンピック開催が1年延期され、社会・教育・経済にも甚大な影響を受けました。全日本ろうあ連盟下加盟団体の2020年度行事はすべて中止または延期となりましたが、スポーツ部としては書面表決とする総会に切り替え、オンライン会議を活用し、三大大行事については新型コロナウイルス感染症対策（検温・マスク着用・ソーシャルディスタンス）を行いながら、無事開催を終えることができました。

#### ア. 近畿ろうあ者体育大会・全国ろうあ者体育大会 ← コロナの影響により中止

5月開催の第47回近畿ろうあ者体育大会（和歌山）は4月6日付、9月開催の第54回全国ろうあ者体育大会（九州分散）は4月10日付で、新型コロナウイルス感染拡大および政府より緊急事態宣言発令のため中止の正式発表がされました。

#### イ. スポーツ部三大大行事

##### 兵庫県ろうあ者ソフトボール大会

姫路の阿保緑地グラウンドにおいて姫路チーム、個人申込者で集めた2チームあわせて約30名の参加者が集い、姫路チームが優勝7連覇を果たしました。コロナ対策として、マスクを配布、手指除菌液を設置しました。子どもを含めた家族での参加が多く、子ども共々楽しく交流ができました。来年度開催地は、阪神ブロックの予定です。

##### スポーツふれあい

神戸六甲ボウルにおいてボウリング交流会を開催し、子どもから高齢者まで18名の参加がありました。1レーンの人数を減らして3人ずつとし、ボールやベンチ除菌など会場側のコロナ対策がしっかりしており、安心して楽しむことができました。

##### 兵庫県ろうあ者社会生活教室

全日本ろうあ連盟70周年記念映画『咲む』の主演女優でもある藤田菜々子さんを講師に迎え、コロナによる緊急事態宣言下のためオンサイト（現地開催）からZoomによるオンライン講演会に切り替え開催したにもかかわらず、約60名ほどの参加申し込みがありました。青年部&スポーツ部企画としてはじめての試みとあって練習を重ね、なんとか無事に終えることができました。藤田さんの講演内容が素晴らしく参加者に大変好評でした。

#### ウ. 全国・国際の動き

##### 第20回全国障害者スポーツ大会（燃ゆる感動かごしま大会）…コロナの影響により開催見送り

令和2年10月8日、主催者である日本スポーツ協会の臨時理事会において、鹿児島県における国民体育大会および全国障害者スポーツ大会が2023年（令和5年）に開催することが正式決定いたしました。なお、両大会の名称については、「特別国民体育大会」及び「特別全国障害者スポーツ大会」となりました。

（当初日程）令和2年10月24日～26日 → （延期日程）令和5年10月28日～30日

##### 第24回夏季デフリンピック競技大会（ブラジル）…コロナの影響により開催延期

ブラジルのカシアス・ド・スルにて開催予定だった第24回夏季デフリンピックは、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により開催延期されることが令和3年2月3日付けでICSD（国際ろう者スポーツ委員会）から発表されました。なお、開催地の変更はありません。

（当初日程）令和3年12月5日～21日 → （延期日程）令和4年5月1日～15日

## (2) 令和2年度 事業経過報告

第9回スポーツ部総会 ← 《コロナにより書面表決に変更 ※5/4書面郵送→5/29 結果通知》

【日程】 令和2年4月19日(日) 10:00~15:00

【場所】 兵庫県立のじぎく会館 2階209号室

第47回近畿ろうあ者体育大会 監督主将会議 ← 《コロナにより中止》

【日程】 令和2年5月10日(日) 13:30~16:00

【場所】 和歌山プラザホープ(和歌山市)

第47回近畿ろうあ者体育大会(和歌山) ← 《コロナにより中止》

【日程】 令和2年5月23日(土)~24日(日)

【場所】 和歌山県立体育館(開会式)

第20回全国障害者スポーツ大会/聴覚障害者バレーボール競技 近畿地区予選大会

【日程】 令和2年5月17日(日) 9:00~16:00 ← 《コロナにより中止》

【場所】 和泉市立市民体育館(大阪府)

【参加】 兵庫県男子選手11名・兵庫県女子選手9名の申し込みがあった

第54回全国ろうあ者体育大会(九州分散) ← 《コロナにより中止》

【日程】 令和2年9月18日(金)~20日(日)

【場所】 九州分散開催(福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、鹿児島県、宮崎県、大分県)

第20回全国障害者スポーツ大会/聴覚障害者バレーボール競技 ← 《コロナにより中止》

【日程】 令和2年10月24日(土)~26日(月)

【場所】 南栄リース桜島アリーナ(桜島総合体育館)(鹿児島県)

第39回兵庫県ろうあ者ソフトボール大会

【日程】 令和2年11月8日(日) 9:00~16:00

【場所】 阿保緑地グラウンド(姫路市)

【参加】 姫路チーム12名、スピリッツチーム9名(加古川市、明石市、三木市、尼崎市、神戸市)、  
ワンピースチーム10名(神戸市、西脇市、加古川市、西宮市、宍粟市) 合計31名

【結果】 優勝:姫路(7連覇)、2位:ワンピース、3位:スピリッツ

兵庫県ろうあ者社会生活教室(青年部合同企画) ← 《オンライン開催に変更》

【日程】 令和3年2月7日(日) 9:00~12:00

【場所】 神戸市立総合福祉センター 会議室A・B・C

【内容】 講演「きこえない俳優とその生い立ち」 講師:藤田 菜々子氏

【参加】 61名

スポーツふれあい2020「ボウリング交流会」

【日程】令和3年3月20日(日) 14:00~16:30

【場所】神戸六甲ボウル(神戸市)

【参加】18名

《県》

4月 4日(土) 決算会計《郵送》監査  
7月17日(金) 第1回役員会 出席5名 (神戸総合福祉センター)  
8月28日(金) 青年部合同会議 出席5名 (東部在宅障害者福祉センター)  
9月24日(木) 青年部合同会議《オンライン&オンサイト》 (アスピア北館)  
11月 7日(土) 組織部会議 出席2名 (兵庫県立聴覚障害者センター)  
11月13日(金) 第2回役員会《オンライン&オンサイト》 (アスピア北館)  
12月 4日(金) 青年部合同会議《オンライン》 (zoom)

令和3年

1月16日(土) 青年部合同会議《オンライン&オンサイト》 (神戸総合福祉センター)  
2月24日(水) 青年部合同会議《オンライン》 (zoom)  
2月24日(水) 第3回役員会《オンライン》 (zoom)  
2月26日(金) デフバレー女子2クラブ懇談会 (東部在宅障害者福祉センター)  
3月 6日(土) 組織部会議 出席2名 (兵庫県立聴覚障害者センター)  
3月20日(土) デフバレーボール交流試合協力 (兵庫県立障害者スポーツ交流館)  
3月26日(金) 第4回役員会 出席5名 (東部在宅障害者福祉センター)

《近畿》

5月 9日(土) 第1回近畿体育部常任委員会《コロナ中止》 (和歌山)  
5月 9日(土) 午前/近畿体育部2019年度全体委員会《コロナ中止》 (和歌山)  
8月 8日(土) 6府県体育部長臨時会議 (奈良)  
9月13日(日) 第2回近畿体育部常任委員会 (奈良)  
12月13日(日) 午前/6府県体育部長臨時会議 (京都)  
12月13日(日) 午後/第3回近畿体育部常任委員会 (京都)

令和3年

2月14日(日) 第4回近畿体育部常任委員会 (京都)  
3月28日(日) 6府県体育部長臨時会議《オンライン》 (zoom)

《全国・国際》

なし

5. 全国手話検定試験事業

(1) 全国手話研修センターが主催する「全国手話検定」の兵庫会場として当法人が準備を進め、試験実施に協力しました。(5級~1級)

ア. 5級・4級試験の実施

日 程：令和3年2月27日(土)

会 場：兵庫県立のじぎく会館

受験者：5級91名、4級88名

イ. 3級・2級試験の実施

日 程：令和3年2月28日(日)

会 場：兵庫県立のじぎく会館

受験者：3級93名、2級50名

ウ. 準1級・1級試験の実施

日 程：令和3年2月23日（祝）

会 場：神戸市立総合福祉センター

受験者：準1級25名、1級12名

エ. 団体受験の実施

淡路ふくろうの郷（2/5）4・3級12名

6. 第16回兵庫県聴覚障害者文化祭 ※コロナ禍のため中止

日 時：令和2年9月26日（土）午前11時00分～午後3時00分

場 所：神戸市立灘区民ホール

2階兵庫県立聴覚障害者情報センター、5階マリーホール

7. 第37回兵庫県ろうあ者大会 ⇐※コロナ禍のため中止

日 時：令和2年7月5日（日） 午前10時00分～午後4時00分

場 所：西宮市市民会館アミティホール

8. 第47回兵庫県ろうあ者新年大会兼成人祝いのつどい

日 時：・令和3年1月11日（月・祝）午後1時00分～午後4時00分

場 所：・西脇市民会館 大ホール

内 容：・第一部 オープニング 西脇高等学校生活情報科ファッションショー  
大会式典 (来賓、来賓祝辞等)  
成人祝いのつどい (新成人紹介、励ましのことは、記念品贈呈など)  
丑年生まれ祝いのつどい (紹介、お祝い、記念品贈呈)  
・第二部 トークデイスカッション  
トークゲスト 新成人のみなさん  
・第三部 次回開催地への引継ぎ 西脇市から明石市へ  
福引抽選会

参加者：260名

9. 第39回兵庫県ろうあ者ソフトボール大会

日 程：令和2年11月8日（日）9：00～16：00

場 所：阿保緑地グラウンド（姫路市）

参 加：姫路チーム12名、スピリッツチーム9名(加古川市、明石市、三木市、尼崎市、神戸市)、  
ワンピースチーム10名(神戸市、西脇市、加古川市、西宮市、宍粟市) 合計31名

結 果：優勝：姫路（7連覇）、2位：ワンピース、3位：スピリッツ

10. 第6回兵庫県ろうあ者討論集会

コロナ禍のため、中止。

11. 幹部研修会

## 第1回幹部研修会

コロナ禍のため、中止。

## 第2回幹部研修会

日 程：令和3年2月13日（土）

時 間：13：30～15：30

場 所：兵庫県立聴覚障害者情報センター

参 加：33名

内 容：「地域でのろうあ運動の現状と課題について」（オンライン）

1.理事会

		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回
		令和2年/ 04/25	令和2年/ 05/16	令和2年/ 06/20	令和2年/ 08/6	令和2年/ 10/21	令和2年/ 12/12	令和3年/ 01/10	令和3年/ 03/27
理事長	本郷 善通	出	出	出	出	出	出	出	出
副理事長	小林 泉	出	出	出	出	出	出	出	出
理事	嶋本 恭規	出	出	出	出	出	出	出	出
	嘉田 眞典	出	出	出	出	出	出	出	出
	仲井 正	出	出	出	出	出	出	出	出
	橋詰 一則	出	出	出	出	欠	出	出	出
	岩本 吉正	出	出	出	出	出	出	出	出
	山本 紋子	出	出	出	出	出	出	出	出
	古 隆喜	出	欠	出	出	出	出	出	出
	足立 達哉	出	欠	出	欠	出	出	出	出
	木戸めぐみ	出	出	出	—	—	—	—	—
	大塚登代子	出	出	出	欠	欠	出	出	出
	中村 泰輔	出	出	出	出	出	出	出	出
監事	吉野 浩	出	出	出	出	欠	出	出	出
	井谷 亮	出	出	出	出	出	出	出	出
	川上 能壽	出	出	出	欠	欠	出	出	出

2. 総会

第9回総会 令和2年6月20日(土) 13時30分~15時30分

兵庫県立のじぎく会館

出席 43人 委任 461人

[議事結果]	不承認	保留	承認
第1号議案 議長選出の件	0名	0名	43名
第2号議案 令和元年度事業報告の件	0名	0名	43名
第3号議案 令和元年度決算報告及び令和元年度監査報告の件	0名	0名	43名
第4号議案 理事・監事改選に関する件	0名	0名	42名

3. 事務局

- ・協会の実務全般のとりまとめ

協会が実施する事業（公益事業、独自事業、委託事業など）を推進するにあたって必要な実務作業を行い、事業の円滑化を図ると共に行政・関係機関・団体等との連携

及び関係づくりにつとめました。

#### 4. 令和2年度人事異動報告

##### (1) 採用

令和3年1月5日	後藤 幸子	(ひょうご聴覚障害者介護支援センター／正職員)
令和3年1月5日	積山 裕美	(ひょうご聴覚障害者介護支援センター／正職員)
令和2年8月24日	榮 実	(はりまふくろうの家／嘱託職員)
令和2年4月1日	迫田 理恵	(たつのころうあハウス／パート職員)
令和2年4月27日	植松 典子	(はりまふくろうの家／パート職員)
令和2年8月11日	大友 希美	(たじま聴覚障害者センター／パート職員)
令和2年12月23日	幸泉 正子	(本部事務所／パート職員)
令和3年2月8日	木崎 奈津希	(本部事務所／パート職員)

##### (2) 異動

令和2年9月1日	西崎 未奈子	(ひょうご聴覚障害者介護支援センター→たつのこ工房)
令和3年1月5日	松原 佑奈	(本部事務所→兵庫県立聴覚障害者情報センター)
令和3年2月1日	秦 さやか	(にしのみや聴覚障害者センター→はりまふくろうの家)
	岡崎 正樹	(たつのころうあハウス→にしのみや聴覚障害者センター)

##### (3) 退職・契約終了

令和2年4月10日	久保田 雪子	(はりまふくろうの家／嘱託職員)
令和2年6月30日	中井 弘美	(たつのこ工房／パート職員)
令和3年3月31日	横田 理恵	(はりまふくろうの家／正職員)
	八木田 克己	(たじま聴覚障害者センター／嘱託職員)
	杉谷 智恵美	(たじま聴覚障害者センター／パート職員)
	川崎 眞由美	(たつのころうあハウス／パート職員)
	木崎 奈津希	(本部事務所／パート職員)

(1) 近畿

ア. 第26回近畿けいわんフォーラム in 兵庫

日 時：令和2年11月3日（火・祝）13:30～16:30

場 所：神戸市立総合福祉センター

内 容：「雇用された手話通訳者の健康実態調査について」

講 師：埜田 和史 氏

参加者：62名

イ. 第30回ろう教育近畿フォーラム in 兵庫

日 時：2月6日（土）13:30～16:00

会 場：オンライン（Zoom）

内 容：「ICT 教育 ～コロナ禍でのろう教育の取組～」

講 師：小林 洋子 氏

参加者：64名

(2) 兵庫県関係

- ・兵庫県くすの木学級運営委員会への協力（兵庫県教育委員会）年2回（神戸）【本郷】

(3) 近畿ろうあ連盟及び近畿の行事への協力と代表派遣

- ・第47回近畿ろうあ者体育大会（和歌山）令和2年5月23～24日（中止）
  - ・第70回近畿ろうあ者大会（奈良）令和2年10月4日（中止）
  - ・第9回近畿ろうあ者福祉・労働フォーラム（奈良）令和2年11月28日【嘉田】
  - ・第30回近畿ろう教育フォーラム（兵庫）令和3年2月6日【古】
  - ・第31回近畿手話サークルフォーラム（京都）令和3年3月21日（中止）
  - ・2020年度近畿ろうあ連盟幹部研修会（滋賀）令和3年1月23日～24日（中止）
  - ・近畿ろうあ連盟評議員会 令和3年1月24日神戸市立総合福祉センター（オンライン）  
【本郷、嘉田、山本紋、古、足立、岩本、橋詰】
  - ・第1回近畿ろうあ連盟代表者協議会（大阪）令和2年4月29日（書面表決）
  - ・第2回近畿ろうあ連盟代表者協議会（滋賀）令和3年1月24日（書面表決）
  - ・近畿地区専従職員研修会（奈良）令和2年11月27日【嶋本、山本、嘉田、岩本】
  - ・第1回近畿ろうあ連盟手話対策部会議・三団体会議（大阪）令和2年5月9日（中止）
  - ・第2回近畿ろうあ連盟手話対策部会議・三団体会議（大阪）平成29年7月11日【嘉田】
  - ・第3回近畿ろうあ連盟手話対策部会議・三団体会議（京都）平成29年11月3日【嘉田】
  - ・第4回三団体会議（京都）令和3年3月21日（中止）
- (4) 全日本ろうあ連盟、全国ろうあ者大会への協力と代表派遣
- ・第8回（通算第71回）一般財団法人全日本ろうあ連盟評議員会（京都）  
【本郷、小林、嶋本、嘉田、山本、岩本、足立、古、橋詰】
  - ・第68回全国ろうあ者大会（愛知）平成29年6月13日～14日（中止）
  - ・第54回全国ろうあ者体育大会（九州）令和2年9月18日～20日（中止）

### 3. 各種委員会

#### (1) 聴覚障害者センター支援委員会

ア. 会議日程：12月26日

イ. 場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター

ウ. 構成団体：兵庫県聴覚障害者協会・兵庫県難聴者福祉協会・神戸ろうあ協会・神戸市難聴者協会・  
兵庫県手話サークル連絡会・兵庫県要約筆記サークル連絡会・兵庫手話通訳問題研究会  
神戸市手話サークル連絡会・要約筆記こうべ

エ. 活動内容

コロナの影響で情報センター研修室の利用制限があり、会議を休止したため、要望書の作成ができなかったが、令和3年度は県に要望書を提出する方向です。

#### (2) ひょうご聴障ネット

ア. 目的

兵庫県下の聴覚障害者関連福祉事業への支援を行うとともに、聴覚障害者福祉の向上と聴覚障害者に対する社会的啓発に努める。聴覚障害者関連福祉事業の安定した運営を図るには具体的な支援の取り組みが必要になるため、「聴覚障害者の『完全参加と平等』の実現をめざす会」と「ひょうご高齢聴覚障害者施設建設委員会」の活動をひきつぐ団体として設立しました。

イ. 令和2年度の活動

(主催事業・行事)

- ・総会(書面総会 返信 168名)
- ・夏の学習会(中止)
- ・兵庫県聴覚障害者文化祭(中止)
- ・年4回「ひょうご聴障ネットニュース」発行
- ・役員会 毎月第3木曜日→令和2年度は3回開催
- ・事務局会議 毎月第2、4木曜日→令和2年度は全17回 内リモート会議7回)
- ・2021年ふくろうカレンダーの作成、販売
- ・兵庫県議会訪問(中止)

(協力事業・行事)

- ・ふくろうふれ愛まつり(中止)
- ・旧優生保護法被害国賠訴訟傍聴、呼びかけ等支援

<緊急支援>

事業所に一律20万円の支援

たじま聴覚障害者センター、はりまふくろうの家、にしのみや聴覚障害者センター  
たつのころうあハウス、たつのご工房、淡路ふくろうの郷、おのころの家  
おのころ屋、神戸ろうあハウス、夢ふうせん

<会員・資産>

2021年3月31日現在 会員数369人・80団体

(内訳：マンスリー/62、個人/303、特別/4 団体/80)

2021年3月31日現在 資産残高26,276,255円

<兵聴協との関わり>

- ・兵聴協から代表委員1名・事務局次長1名・委員2名を派遣。その他学習会などで協力。
- ・「ろうあ兵庫」で毎月ひょうご聴障ネットの活動を会員に報告、PRを行いました。

### (3) 兵庫のろう教育を語り合う会

ア. 定例会議：第一木曜日開催 Zoom`・神戸市立総合福祉センター 19:30～

イ. 主な活動

- ・第30回ろう教育近畿フォーラム in 兵庫

日 時：2月6日（土）13:30～16:00

会 場：オンライン（Zoom）

内 容：「ICT 教育 ～コロナ禍でのろう教育の取組～」

講 師：小林 洋子 氏

参加者：64名

ウ. 機関紙掲載

「ろうあ兵庫」「ひょう通研ニュース」「県サ連だより」に活動内容の報告やろう教育の情報などを掲載。

エ. 県下、県外でのその他の活動

- ・コロナの影響より活動自粛

オ. 今後の方針

今後も聴覚特別支援学校や難聴学級を実施している一般学校の連携を図りながら、教育環境や子ども、保護者の置かれた状況に柔軟に対応していけるよう努めます。学校側の企画にも積極的に協力し、学校側にも当協会の企画への参加を促進するなど、更なる連携強化を図ります。

- ・「第22回ろう教育近畿フォーラム in 兵庫」と「第25回ろう教育学習会」への取り組み
- ・聴覚障害児を持つ保護者や教員との交流や情報提供、ネットワーク作り（相談、訪問、交流など）
- ・県下聴覚特別支援学校や行政関係（県・市教育委員会）との連携

### (4) 手話通訳制度化推進委員会

ア【定例会議】

毎月第4金曜日 第395回～396回 19:00～21:00

場所 神戸市立総合福祉センター

イ【構成委員】 計6名

兵庫県聴覚障害者協会	2名	兵庫県手話サークル連絡会	2名
兵庫手話通訳問題研究会	2名	神戸聴覚特別支援学校	1名

ウ【活動内容】

- ・なるほどザ制度化学習会開催について→令和2年度は中止
- ・今後の取り組みについて
- ・コロナ関連の対策
- ・意思疎通支援事業（地域）の課題
- ・聴覚障害者への情報配信（知事記者会見、地域の情報発信）
- ・ICTを用いた手話通訳について（遠隔手話通訳）

「手話通訳制度って何？」 聴覚特別支援学校向けパンフレット配布

- ・神戸および姫路聴覚特別支援学校の高等部三年生を対象に学校訪問を行い、生徒に制度化委員会で

作成したDVDを見てもらい、その後、パンフレットの配布をし、手話通訳制度について説明、地域の設置通訳者・派遣通訳者について紹介しました。

神戸 11人 姫路 5人

#### 【総括】

新型コロナウイルス感染症拡大のため緊急事態宣言が発令され、集まらない時期もあり、3回のみの会議になりました。なお、3月以降はオンラインによる会議に移行しています。

今年度も神戸および姫路聴覚支援学校への訪問をしました。高校三年生に手話通訳制度のことを知ってもらう活動を続ける重要性を感じました。

今後も活動内容について三団体の意向にそって進めていきます。

### (5) 兵庫手話健康対策委員会

ア. 定例会議：毎月第2月曜日 19:00~21:00 神戸市立総合福祉センター  
4/13(月) 5/11(月) 6/8(月) 7/13(月) 8/5(日)  
10/12(月) 12/14(月) 2/20(土) →情報センター

イ. 構成委員：(兵聴協) 仲井・中村・木戸(6月まで)  
(県サ連) 苗村・江木・波々伯部(6月まで)  
(兵通研) 秦野・鈴木(12月より)

#### ウ. 活動内容

・第26回近畿けいわんフォーラム in 兵庫

日 時：11月3日(火・祝)

テ ー マ：「雇用された手話通訳者の労働と健康についての実態調査と現在の課題」

参 加：63名(ろう者14名・聴こえる人49名)

講 師：埜田 和史先生(びわこリハビリテーション専門職大学教授)

場 所：神戸市総合福祉センター

・伊丹市学習会

日 時：令和3年1月17日(日) →中止

テ ー マ：「けいわん」(頸肩腕障害)を知ろう!

場 所：スワンホール

※新型コロナウイルス感染拡大のため政府及び行政からの自粛要請による中止

DVD 製作案の検討、撮影・編集

Tシャツ作成・内容検討

#### エ. 啓発事業

ろうあ兵庫、県サ連だより、兵通研ニュースに「けいわんニュース」を掲載

学習会、けいわん検診など行事で「STOP・ザ・けいわんパートⅡ」「身体のストレッチ」冊子紹介。

#### オ. 総括

今年度より会議開催日を2カ月に1回とし、学習会前などに臨時で集まる事を決めた。

コロナ禍の影響で会議できていなかったが、7月から集まり近畿けいわんフォーラムの講師希望やピラの作成、当日は受付などを担当した。

今年度の訪問(オルグ)の依頼は1/17に伊丹市からの依頼1件だったがコロナ禍で中止となった。今後コロナ禍が落ち着いたら、けいわんが起こるしくみ、けいわんの予防が大事だと啓

発していきたい。けいわん予防の啓発のためDVD作成し気軽に体操をしてもらえるような内容の考案を行った。肩甲骨を意識したTシャツをデザインし、関連した学習会で委員が着用して体操をおこなうことで参加者に印象付けの効果を期待したい。

## (6) 災害対策委員会

ア. 委員会：1/26・2/15、3/15（いずれもオンラインにて実施）

イ. 構成委員：（兵聴協）嘉田、岩本（県サ連）今井、吉村（兵通研）竹原、鞍富

ウ. 検討事項

- ・災害に対する各ろう協の取り組みについてのアンケート協力のための文書の検討
- ・アイトラゴン4設置（福祉事務所、福祉センター、福祉避難所）のための情報収集

エ. 活動内容

- ・兵庫県聴覚障害者文化祭防災グッズで展示（中止）
- ・ひょうご安全の日(1/17)のつどいに参加。コロナ禍のためブースによる出店なし。

オ. 啓発事業

- ・聴覚障害者文化祭にて防災に関する避難グッズ、パンフレットを展示(中止)

カ. 総括

災害対策委員会独自の活動の充実を図っていく

## (7) 聴覚障害者の医療を考える会

ア. 聴覚障害者の医療を考える（“いのち”を考える会）

- ・5/28（木）※コロナ禍のため中止
- ・7/23（木）※コロナ禍のため中止
- ・9/6（日）第179回（第18回）出前“いのち”in但馬（豊岡市）

「認知症と物忘れ」

講師：千葉 義幸 医師

参加者36名（聴覚障害者12名）

- ・11/26（木）第180回 「コロナ対策、その考えで大丈夫か？」

～一つ一つ、ドクターに聞いてみる～

講師：水間 美宏 医師

参加者21名（聴覚障害者7名）

- ・3/25（木）第181回 「頭痛・肩こり・四十肩」

～その他いろいろ質問に答えます～

講師：小林 恵三 医師

参加者23名（聴覚障害者10名）

### 【評価】

- ・保険医協会の協力と兵聴協との連携により、1987年から33年間継続できています。
- ・新型コロナウイルス感染症防止対策のため、5月と7月は開催を見送ったが、9月以降は座席の間隔をとれるように広い部屋を確保するなどの感染防止対策を行い、開催しました。
- ・神戸以外の地域で行う「出前“いのち”」は但馬地域班の協力のもと、豊岡市で開催した。テーマは地域班からの希望により決定した。また今回は、講師も地域班からの要望により、地元豊岡で開業されている千葉医師に決まりました。
- ・出前“いのち”の講師は昨年と同じ医師となった。聴覚障害者に話すときはゆっくり話した方がいい

と思うようになったと言われており、講師への啓発につながっていると考えます。

イ. 県内行事に参画し「健康相談・血圧チェック・口腔衛生・お薬相談・検査相談・リハビリ相談コーナー」を設けました

- ・神戸ろうあ協会主催の遠隔手話通訳システム体験会に協力しました。班員が、医師と看護師役になって医療現場の再現をし、医療従事者の立場から意見を出しました。(9月12日・9月29日)
- ・新年大会に参画し「健康相談・血圧チェック・口腔衛生・お薬相談・検査相談コーナー」を設けた
- ・健康相談・血圧チェックの各所に消毒薬を設置し、血圧測定後は毎回聴診器の消毒をしました。
- ・対応できるコーナーが限られたが、これらの取り組みは今後も聴覚障害者の健康への関心につながるよう継続していきたい。
- ・行事における各コーナーの利用者件数

1/11(月)第47回兵庫県ろうあ者新年大会 兼成人祝いのつどい (西脇市)

健康相談4件、血圧チェック25